

パソコン・スマートフォンからの
インターネット出願スタート!

70th
ANNIVERSARY

2020年に開学70周年を迎えます

2019 大学案内

[令和2年度 入試用]



誇りを持ち 愛される
大学をめざして

NC 名古屋市立大学
NAGOYA
CITY
UNIVERSITY

NAGOYA CITY UNIVERSITY

Aiming at a **U**niversity in which **C**itizens feel **P**ride and **A**ffinity



明るい未来へ

誇りを持ち 愛される
大学をめざして

名古屋市立大学は、全ての市民、学生、教職員、
その家族が誇りに思い、愛情の持てる大学を目指し、
そのための環境づくりを行っています。

CONTENTS

3	基本理念・学長挨拶
4	沿革
5	アドミッション・ポリシー
6	名市大NOW!!
8	学生サポート
10	世界に広がる学びの場
12	キャリア形成・就職支援
14	カリキュラム
16	教養教育
18	医学部 (医学科)
20	薬学部 (薬学科・生命薬科学科)
22	経済学部 (公共政策学科・マネジメントシステム学科・会計ファイナンス学科)
24	人文社会学部 (心理教育学科・現代社会学科・国際文化学科)
26	芸術工学部 (情報環境デザイン学科・産業イノベーションデザイン学科・建築都市デザイン学科)
28	看護学部 (看護学科)
30	総合生命理学部 (総合生命理学科)
32	医学研究科
33	薬学研究科
34	経済学研究科
35	人間文化研究科
36	芸術工学研究科
37	看護学研究科
38	システム自然科学研究科
39	総合情報センター
40	CAMPUS LIFE キャンパスカレンダー
41	CAMPUS LIFE 大学祭
42	CAMPUS LIFE クラブ・サークル
44	CAMPUS LIFE キャンパス案内
46	学生数・平成31年度入学試験結果
47	令和2年度入学者選抜試験の主な予定・資料の請求方法

学長挨拶

名市大で新しい時代を切り拓いてください



名古屋市立大学 学長
郡 健二郎

新元号は「令和」となり、新しい時代の幕開けです。受験生の皆さん、明るい未来を名古屋市立大学（名市大）で切り拓いてください。その基盤となる名市大の特徴を6つご紹介します。

1) 輝かしい伝統と歴史を有する公立の総合大学

名市大は、135年前と76年前に、それぞれ創設された薬学部と医学部の前身校が一つとなり、1950年に設立されました。その後、経済学部・人文社会学部・芸術工学部・看護学部・総合生命理学部が創設され、現在では7学部7研究科からなる全国でも有数の公立の総合大学として飛躍を遂げてきました。

2) 優れた教員によるきめ細やかな少人数教育

教員一人当たりの学生数は8名余り。全国でもトップクラスに少ないのが特徴で、優れた教員陣による少人数教育を可能にしています。大学では、専門知識だけでなく、幅広い教養と豊かな人間性を育む全人的教育が重要だとの考えのもと、7学部が一体となって教養教育に力を入れています。公立の総合大学だからできる教育だと自負しています。

3) 世界をリードする大学をめざし、世界で羽ばたく人材の育成

名市大は、「世界をリードする大学を目指す」ことをプランに掲げ、海外の大学との交流を推進し、先端的な研究成果を世界に発信するとともに、国際社会で羽ばたく若い人材の育成に努めています。皆さん、名市大でその基盤を築いてください。

4) 新設された学際的な研究所等における優れた教育と研究

昨今の学問の進歩は著しく専門化・細分化し、異分野との協働が大切になっています。名市大ではそれを踏まえ、総合生命理学部を始め、医療経済マネジメント、臨床心理、臨床医療デザイン、都市政策研究センターなどの学際的な領域を新設しています。皆さん、このような多彩な環境のもと、一流の学問を究め、独創的な研究をしてください。

5) 安定した大学経営のもと、勉学に専念できる制度

名市大は、名古屋市の支援により大学運営が安定し、授業料減免、奨学金給付、資格取得支援などの制度が充実しています。皆さんは、それらの制度を利用して勉学やサークル活動、社会貢献などに専念できる素晴らしい環境に恵まれています。

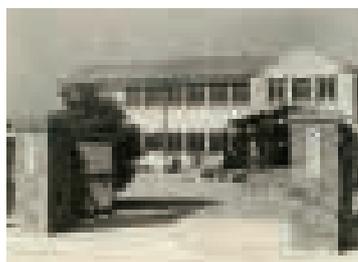
6) 高度先進医療などを通しての地域貢献

名市大は、わが国で唯一の医薬系の医療系3学部を有する公立大学です。高度先進医療を市民に提供し、先端的な研究成果を世界に発信し、優秀な医療人材を輩出することにより、名市大は市民に愛され誇りを持たれています。このような地域に根付いた活動により、「地域貢献度ランキング」で東海地区1位に評価されました。

沿革



名古屋市立女子医学専門学校(田辺通)
昭和20年代



医学部 昭和28年当時



薬学部 昭和35年当時(薬友会提供)



名古屋市立大学病院 昭和35年当時



経済学部 昭和45年当時

1884(明治17)

名古屋薬学校設立

名古屋薬学校から愛知薬学校に改称

1890(明治23)

名古屋市民病院(のちの名古屋市立大学病院)開設 愛知高等薬学校(のちの名古屋薬学専門学校)設置

1931(昭和6)

1943(昭和18)

名古屋市立女子高等医学専門学校設立

名古屋市立女子高等医学専門学校が名古屋市立女子医学専門学校に改称

1944(昭和19)

1946(昭和21)

名古屋薬学専門学校が名古屋市立名古屋薬学専門学校に改称
名古屋市保母養成所(のちの名古屋市立保育短期大学)設置

1947(昭和22)

名古屋市立女子医学専門学校を基盤として名古屋女子医科大学設置
名古屋女子専門学校(のちの名古屋市立女子短期大学)設置

1949(昭和24)

名古屋薬学専門学校を基盤に名古屋薬科大学設置

1950(昭和25)

名古屋女子医科大学と名古屋薬科大学を統合して、名古屋市立大学として発足 (旧制医学部・新制薬学部・附属高等厚生女学校)

1961(昭和36)

大学院医学研究科(博士課程)設置
大学院薬学研究科(修士課程)設置

1964(昭和39)

経済学部設置

1966(昭和41)

大学院薬学研究科(博士課程)設置

1968(昭和43)

大学院経済学研究科(修士課程)設置

1970(昭和45)

薬学部に製薬学科を増設し、(薬学科)(製薬学科)の2学科とする
大学院経済学研究科(博士課程)設置

1988(昭和63)

併設の看護短期大学部設置

1989(平成元)

大学院経済学研究科(修士課程)設置(日本経済・経営)

1991(平成3)

経済学部に経営学科を増設し、(経済学科)(経営学科)の2学科とする

1996(平成8)

名古屋市立女子短期大学および名古屋市立保育短期大学を名古屋市立大学へ統合
人文社会学部(人間科学科・現代社会学科・国際文化学科)設置
芸術工学部(視覚情報デザイン学科・生活環境デザイン学科)設置
自然科学研究教育センター設置

1999(平成11)

看護学部設置

2000(平成12)

人間文化研究科(修士課程)設置
芸術工学研究科(修士課程)設置
システム自然科学研究科(修士課程)設置

2002(平成14)

人間文化研究科(博士課程)設置
芸術工学研究科(博士課程)設置
システム自然科学研究科(博士課程)設置

2003(平成15)

看護学研究科(修士課程)設置

2005(平成17)

芸術工学部(視覚情報デザイン学科)を(デザイン情報学科)に、(生活環境デザイン学科)を(都市環境デザイン学科)にそれぞれ名称変更
経済学研究科を経済政策分析専攻と日本経済経営専攻の2専攻とし、
日本経済経営専攻に博士課程を設置
看護学研究科(博士課程)設置

2006(平成18)

公立大学法人名古屋市立大学設立 薬学部(薬学科)(製薬学科)の2学科を、(薬学科)(生命薬科学科)の2学科に改組

2007(平成19)

経済学部(経済学科)(経営学科)の2学科を、(公共政策学科)(マネジメントシステム学科)
(会計ファイナンス学科)の3学科に改組

2008(平成20)

経済学研究科(経済政策分析専攻)(日本経済経営専攻)の2専攻を、(経済学専攻)と
(経営学専攻)の2専攻に改組
医学研究科(修士課程)設置

2010(平成22)

芸術工学部(都市環境デザイン学科)を(建築都市デザイン学科)に名称変更
薬学研究科博士前期課程を創薬生命科学専攻の1専攻に改組

2012(平成24)

芸術工学部を(情報環境デザイン学科)(産業イノベーションデザイン学科)
(建築都市デザイン学科)の3学科に改組
薬学研究科博士後期課程を創薬生命科学専攻の1専攻に改組、博士課程(医療機能薬学専攻)設置

2013(平成25)

人文社会学部(人間科学科)を(心理教育学科)に名称変更
薬学研究科博士後期課程(共同ナノメディシン科学専攻)設置

2015(平成27)

開学65周年
システム自然科学研究科(生体情報専攻)を(理学情報専攻)に名称変更

2016(平成28)

経済学研究科 医療経済マネジメントコース開設

2017(平成29)

人間文化研究科 人間文化専攻臨床心理コース開設

2018(平成30)

総合生命理学部設置

名古屋市立大学のアドミッション・ポリシー

教育に関する目標

教育は、学部・大学院を問わず、大学が社会や学生・大学院生に対して果たす最優先の責務であり、その強化に取り組む。そして、あらゆる機会を通じて幅広い視野と教養、「共生」の精神、豊かな創造性を身につけた人材を育成する。また、高度な知識と技術を身につけ、目的意識と主体性を持って、地域社会及び国際社会に貢献することができる人材を育成する。

アドミッション・ポリシー

名古屋市立大学では、各学部がその理念と目的に応じて入学選抜試験における教科・科目を設定しており、明確な目的意識と主体性を持ち、大学の教育に関する目的を理解し、次のような資質を有する多様な学生を求めます。

- 十分な基礎学力を備えて、勉学への強い意欲を持った人
- 将来、豊かな人間性を涵養し、地域や社会で活躍できる適性を持った人

名古屋市立大学 設置学部・大学院

学部

医学部	医学科
薬学部	薬学科（6年制）
	生命薬科学科（4年制）
経済学部	公共政策学科
	マネジメントシステム学科
	会計ファイナンス学科
人文社会学部	心理教育学科
	現代社会学科
	国際文化学科
芸術工学部	情報環境デザイン学科
	産業イノベーションデザイン学科
	建築都市デザイン学科
看護学部	看護学科
総合生命理学部	総合生命理学科

大学院

医学研究科	生体機能・構造医学専攻
	生体情報・機能制御医学専攻
	生体防御・総合医学専攻
	予防・社会医学専攻
	医科学専攻
薬学研究科	創薬生命科学専攻
	医療機能薬学専攻
	共同ナノメディン科学専攻
経済学研究科	経済学専攻
	経営学専攻
人間文化研究科	人間文化専攻
芸術工学研究科	芸術工学専攻
看護学研究科	看護学専攻
システム自然科学研究科	理学情報専攻

※2020年4月理学研究科に名称変更予定

地域・社会への貢献

本学では、若者から高齢者まで地域社会の幅広い人々に、本学の教育・研究の成果を還元するため、公開講座等を開講しています。また、学生も授業や地域でのボランティア活動等を通じて、地域の活性化に協力しています。

主な学生の取組み

NCU名古屋国際PR特派員

名古屋観光コンベンションビューローから認定を受けた学生が、海外留学先で観光情報など名古屋の魅力を発信する「NCU名古屋国際PR特派員」制度を開始しました。今春から留学先でPR活動を行っています。



「NCU名古屋国際PR特派員」認定式の様子

地下鉄名古屋駅構内授乳室のデザイン

芸術工学部の学生が、地下鉄桜通線名古屋駅構内に設置された授乳室をデザインしました。子育て中の母親がリラックスして授乳できる雰囲気になるように、壁面や天井へのペインティングの他、飾りつけ等を行いました。



授乳室のデザインの様子

(株)ヴィ・ド・フランスとの連携

経済学部の学生が、名古屋市交通局に行った提案内容を生かした「ヴィ・ド・フランス上前津店」が駅構内に開業しました。学生が駅の利用者を調査して開発したパンが同店舗の限定商品として販売され、特に好評だったパンは全国でも販売されました。



試食会・意見交換の様子

おもしろ科学実験

小中学生を対象とした理学の魅力体験する教室を開催しました。総合生命理学部の学生が、物理の原理を利用した現象や玩具の解説を行い、結晶作成の実験や浮力・音・電磁気を利用した工作に取り組む参加者をサポートしました。



実験の様子

学生による期日前投票の運営

2016年以降、一部の選挙において山の畑(滝子)キャンパスに、学生が運営する期日前投票所を設置しています。その他にも選挙権年齢が18歳以上に引き下げられたことを踏まえ、模擬投票所の運営等を行った「選挙出前トーク」を開催するなど、地域社会の架け橋としての活動が評価され、2017年度に「明るい選挙推進優良活動賞」を受賞しました。



期日前投票の様子

大学関連グッズ「めいしどらやき」の販売

90年以上前から本学のある地域でお店を開いている「山田餅本店」とのコラボによる「めいしどらやき」を販売しています。広報サークルの学生がパッケージやネーミングを担当し、贈答用の「名刺代わりに」という意味もこめて「めいしどらやき」となりました。



(左から)パッケージデザインを考案した学生、山田餅本店社長、広報サークル代表の学生

臨床心理コース・医療心理センター

平成29年4月より名古屋市と連携し、大学院人間文化研究科に「臨床心理コース」を開設しました。平成30年4月より公認心理師受験資格に対応するカリキュラムをスタートさせました。公認心理師・臨床心理士として市民の健康と福祉への貢献ができる人材、名古屋市が設置した「なごや子ども応援委員会」でスクールカウンセラーとして活躍できる人材の育成を目標としています。平成31年春には、臨床心理コース第一期修了生が、なごや子ども応援委員会のスクールカウンセラーとして巣立ちました。引き続き、援助チームの一員として多職種と協働してさまざまな分野で活躍できるような人材の養成を行うとともに、今後は、コース設定に併せて医学研究科、附属病院及び看護学部と連携し設置した医療心理センターにおいて学際的で先進的な研究を行っていきます。



サイエンスカフェ

サイエンスカフェ (Science Cafe) は、科学について市民と科学者がカフェなどでコーヒー片手に気軽に話し合う場です。講演会などとは異なり、研究者が市民の輪の中に入って科学の話題を提供し、皆で考えながら科学への理解を深めようというものです。その日の話題に対する興味があれば、どなたでも何の準備もなく参加いただけます。

システム自然科学研究科では、市民の科学技術に対する関心と理解の浸透に貢献したいという主旨で、「サイエンスカフェ in 名古屋」を開催しております。平成18年から毎月1回の頻度で開催しており、平成31年には140回を超えました。今後も市民の皆様が科学を身近に感じ、より一層関心をもっていただけることを目指し継続したいと考えています。



高大連携授業

意欲のある高校生に対し、多様な学びの機会を提供し、本学の教育研究に触れ、理解と関心を深めていただくことを目的として、高校生が本学学生と一緒に大学の通常授業を受講できる「高大連携授業」を平成28年度から実施しています。

平成30年度からは、高校生を「科目等履修生」として受け入れ、試験等に合格した場合単位を付与することとし、教養教育科目のうち、後期金曜日5限(16:20～17:50)において、理系科目「バイオサイエンス入門」と文系科目「討論の中で問題を発見する哲学」(共に全15回)を開講しました。



連携協定を締結している国内大学

本学は、地域の知の拠点として、教育研究水準のさらなる高度化、個性・特色の明確化を図るため、他大学との連携・協力を積極的に取り組んでいます。



名古屋工業大学



静岡県立大学



岐阜薬科大学



名城大学



大阪市立大学



横浜国立大学



中京大学



高知県立大学



愛知学院大学



愛知学院大学短期大学部



藤田医科大学



豊田工業大学

学生サポート ～多様な側面から支援します～

各種奨学金給付団体への推薦

日本学生支援機構 民間・地方公共団体等

本学で最も多くの学生が利用している奨学金は、日本学生支援機構奨学金で、全学生の約1/4が貸与を受けています。

詳しくは、(独)日本学生支援機構ウェブサイトをご覧ください。
(<https://www.jasso.go.jp/>)

日本学生支援機構奨学金の制度(平成31年4月入学者(学部生)の場合)

種別	月額区分	貸与月額
第一種奨学生 (無利子奨学金)	自宅通学 右欄のいずれか	20,000円 30,000円 45,000円
	自宅外通学 右欄のいずれか	20,000円 30,000円 40,000円 51,000円
第二種奨学生 (有利子奨学金) ※年率の上限3%	自宅、自宅外通学を問わない 右欄のいずれか	20,000円～120,000円 (10,000円単位) から選択

※いずれも原則返還は卒業後から。

その他、各種公益財団法人及び地方自治体等から奨学金の給付や貸与を受けています。

経済的理由により修学に困難な新入生を支援します 名市大生スタート支援奨学金制度

この奨学金は、寄附金(名市大生みらい応援基金)を財源としており、多くの方の支えによって成り立っています。この奨学金により、一人でも多くの方の学生生活が向上できるよう支援します。

対象：本学の学部1年生(新入生)のうち、住民税非課税世帯に属する学生
支給額：1人あたり5万円

入学初年度納付金額

学費

	入学料	授業料(年額)	合計
名古屋市住民等	232,000円	535,800円	767,800円
その他の者	332,000円	535,800円	867,800円

(注1) 平成31年4月入学者の金額です。

(注2) 在学中に授業料の改定が行われた場合、改定後の授業料が適用されます。

※経済的理由により入学料、授業料の納付が困難であると認められる場合には、免除・減免する制度があります。
(予定)

諸団体納付金

学部	合計	学部	合計
医学部	264,305円	人文社会学部	94,905円
薬学部 薬学科	134,305円	芸術工学部	99,905円
薬学部 生命薬科学科	99,905円	看護学部	89,905円
経済学部	105,905円	総合生命理学部	99,905円

(注1) 平成31年4月入学者の金額です。

(注2) 後援会費始め各種納付金の合計金額です。

勉学の意欲、支えます

授業料減免制度

経済的理由により、授業料の納付が著しく困難であり、かつ学業優秀と認められる場合には、授業料の全額、または一部が免除される制度があります。

あなたの努力、応援します

資格取得支援制度

自主的な学習活動を促すため、資格試験(本学が定めた資格に限る)に合格した学生に、受験料の全額を補助する制度を設けています。平成30年度は152名の学生が補助を受けました。

補助対象資格

TOEIC(650点以上)※ただし、IPテストは対象になりません。

TOEFL(PBT522点、iBT69点以上)

英検(準1級、1級)

IELTS(レベル6以上)

公認会計士

不動産鑑定士

司法書士

税理士

中小企業診断士

行政書士

社会保険労務士

ファイナンシャル・プランニング技能士(1級、2級)

宅地建物取引主任者

日商簿記(1級)

総合旅行業務取扱管理者

国内旅行業務取扱管理者

商業施設士

基本情報技術者

応用情報技術者

福祉住環境コーディネーター(1級)

インテリアコーディネーター

インテリアプランナー

CGクリエイター検定(エキスパート)

CGエンジニア検定(エキスパート)

色彩検定(1級)

家庭の省エネエキスパート検定

いつでも気軽に来てください
保健管理センター

学生の健康の保持・増進のため、滝子キャンパスに保健管理センターを設置しています。悩みを相談したいときや体調不良の際に、医師、看護師、カウンセラーなどの専門のスタッフが対応します。また、他のキャンパスには、休養ができる分室があります。



保健管理センター

「瑞耀賞」「瑞秀賞」成績優秀者表彰制度

名古屋市立大学独自の制度として、学生の学習意欲の向上を図るため、優秀な成績を修めた学生を、学長が表彰するものです。

〈対象者〉

瑞耀賞→最終学年の学部学生

瑞秀賞→1年次から3年次までの学部学生(医学部・薬学部薬学科にあっては4年次まで)

※ 各学部学科、学年ごとに成績最優秀者1名を表彰します。

**「瑞躍賞」
課外活動・社会貢献活動表彰制度**

課外活動又は社会貢献活動を奨励するため、顕著な功績のあった学生又は団体を、学長が表彰するものです。

〈対象者〉

- ・ 課外活動において特に顕著な成績を挙げ、かつ、課外活動の振興に功績があったもの
- ・ 社会貢献活動において社会的に高い評価を受け、かつ、本学の名誉を著しく高めたもの

あなたの知的好奇心を満たします

市内美術館・博物館への入場無料

本学の学部生と大学院生は、学生証を提示することで、名古屋市美術館、徳川美術館、名古屋市博物館に、年間何度でも無料入場することができます。



名古屋市博物館

名古屋市博物館は、1977年に開館した考古・美術工芸・文書典籍・民俗に関する資料を集め、保管・保存し、公開している歴史系の総合博物館です。



徳川美術館

尾張徳川家の宝庫・コレクションとして、世界的にも有名な「源氏物語絵巻」をはじめ、国宝9件、重要文化財59件、重要美術品46件を収蔵する美術館です。



名古屋市美術館

名古屋市美術館は、市の中心部、伏見の白川公園内にあり、美術鑑賞にふさわしい静かな環境に建っています。作品の展示は、収蔵品を中心にした「常設展」と、「特別展」を随時開催しています。

世界に広がる学びの場

国際的に活躍できる人材や異文化との交流による広い視野を持つ人材を育成するために、学生の海外派遣・留学生の受け入れ、語学教育など、より充実した環境づくりを目指しています。

学生の海外派遣では、様々な期間・内容の留学プログラムを実施しています。本学では、オーストラリアのニューサウスウェールズ大学 (UNSW) やドイツのルートヴィクスハーフェン経済大学など大学間交流協定を締結している大学との交換留学制度を設けており、本学学生の派遣のほか留学生の受け入れも積極的に行っています。

また語学力アップ、異文化生活体験を留学目的としたものから、医学・薬学の臨床研修や芸術工学のイタリア・トリノ工科大学への留学など専門分野に密接に関連したプログラムもあります。

さらには、環境・国際分野における有為な人材を育成するため、国連機関へのインターンシップ派遣にも力を入れています。その他にも官民協働海外留学支援制度「トビタテ! 留学JAPAN」日本代表プログラムにも参加しています。

現在、交換留学生を含め、国費・私費留学生約130名が本学で学んでおり、活発な異文化交流を進めています。



クイーンズ大学BISC(国際学習センター) 派遣留学(イギリス)



ルートヴィクスハーフェン経済大学交換留学(ドイツ)



パレンシア(ディズニー)国際カレッジプログラム インターンシップ(アメリカ)



バックネル大学日本語ティーチング・アシスタント(アメリカ)

留学・インターンシッププログラム

プログラム例

- ニューサウスウェールズ大学 (UNSW) 交換留学(オーストラリア)
- ニューサウスウェールズ大学付属語学学校 (UNSWIL) 短期研修(オーストラリア)
- ニューサウスウェールズ大学 (UNSW) 選択制臨床実習(オーストラリア)
- トリノ工科大学交換留学(イタリア)
- パリ第13大学交換留学(フランス)
- フランス語短期研修(フランス)
- 中央民族大学交換留学(中国)
- 文藻外語大学交換留学(台湾)
- 中国語短期語学研修(台湾)
- ハルリム大学交換留学(韓国)
- ハルリム大学短期看護研修(韓国)
- 南ソウル大学交換留学(韓国)
- 忠南大学交換留学(韓国)
- ルートヴィクスハーフェン経済大学交換留学(ドイツ)
- ルートヴィクスハーフェン経済大学サマースクール研修(ドイツ)
- 貿易大学交換留学(ベトナム)
- 南カリフォルニア大学 (USC) 臨床薬学研修(アメリカ)
- バックネル大学日本語ティーチング・アシスタント(アメリカ)
- ミシガン州立大学短期研修(アメリカ)
- パレンシア(ディズニー)国際カレッジプログラムインターンシップ(アメリカ)
- プリンスオブソングラー大学交換留学(タイ)
- クイーンズ大学BISC(国際学習センター) 派遣留学(イギリス)
- 国連食糧農業機関 (FAO) インターンシップ(全世界のFAOオフィス)



体験談

トビタテ! 留学JAPAN日本代表プログラム
派遣期間: 2018年5月~7月 9月~10月(ドイツ)

薬学部
薬学科6年

小林 里帆
(出身高校: 愛知淑徳高等学校)

今回トビタテ8期 未来テクノロジー生としてドイツフランクフルト Max planck Institute for brain researchで5ヶ月間の研究留学に行っていました。

留学先では「爬虫類を用いた睡眠覚醒操作」というテーマで研修活動をしました。新たな技術習得だけではなく、限られた時間で最大限のパフォーマンスをし「休むときはしっかり休む」といったドイツの効率の良い働き方は日本とは異なり、わたしの価値観を根本から変える経験となりました。

また世界トップレベルの研究者達との日々のディスカッションのなかで、研究をするに至って必要となる姿勢について見つめ直す良い機会となりました。

私たち学生が自主的な目的で留学を考えたときに、その費用を負担してくれる奨学金のプログラムは今までありませんでした。また、理系の学生は授業カリキュラムの中に実習が組み込まれているため、留学可能期間も短く、在学中での留学を目指す人は多くないと思います。

しかしトビタテ留学JAPANでは、2ヶ月以上の短期留学から2年といった長期留学まで、またその内容は完全に自分で計画する事ができます。

今回の留学をするにあたって、計画時から壮行会や研修会など、留学外のこともかけがえのない経験をする事が出来ました。

海外の交流協定締結大学

Agreements on Academic Exchange with Overseas Universities

国・地域	大学	
オーストラリア アメリカ	1 ニューサウスウェールズ大学	
	2 南カリフォルニア大学	
	3 ウィチタ州立大学	
	4 ミシガン州立大学	
	5 スタジオスクール	
カナダ	6 ウェスタン大学	
	7 トリノ工科大学	
	8 バドヴァ大学	
イタリア	9 ヴェローナ大学	
	10 バリ第13大学	
フランス	11 サンティエディエンヌ大学アート・デザイン学校	
	12 モンペリエ・ポール・ヴァレリー大学	
	13 ランス・シャンパーニュ・アルデンヌ大学	
ドイツ	14 ライプツィヒ応用科学大学	
	15 ルートヴィクスハーフェン経済大学	
	16 ベーチ大学	
ハンガリー	17 マドリッド工科大学	
	18 バレンシア大学	
スペイン	19 南京医科大学	
	20 瀋陽医学院	
中国	21 中央民族大学	
	22 瀋陽薬科大学	
	23 黒竜江中医薬大学	
	24 常州大学	
	25 天津中医薬大学	
	26 中国薬科大学	
	27 ハルビン大学	
韓国	28 南ソウル大学	
	29 忠南大学	
	30 マレーシア国民大学	
マレーシア	31 マネジメント科学大学	
	32 ベトナム国立大学ホーチミン校	
ベトナム	33 貿易大学	
	34 シェルジャ大学	
アラブ首長国連邦 フィリピン	35 サント・トーマス大学	
	36 フィリピン大学マニラ校	
	37 ハジェテベ大学	
トルコ	38 国立モンゴル医科大学	
モンゴル	39 文筆外語大学	
台湾	40 台北医学大学	
タイ	41 タマサート大学	
	42 プリンスオブソンクラーク大学	
インドネシア	43 ハサヌディン大学	
東ティモール	44 パーツ大学	
大学間交流協定	ドイツ	1 ハレ・ヴィッテンベルク・マルティンルター大学
	中国	2 中国社会科学院日本研究所
	イギリス	3 ノッティンガム大学
	アメリカ	4 メリーランド芸術大学
		5 ミシガン大学
	韓国	6 檀国大学
	7 梨花女子大学	
	8 韓国中央大学校・工科大学	
	9 漢陽大学	
	香港(中国)	10 香港浸会大学
	11 香港大学	
	タイ	12 タマサート大学・チュラボン国際医学部
	オーストラリア	13 ボンド大学
	フィリピン	14 デ・ラ・サル大学
学部間交流協定	イギリス	1 クイーンズ大学BISC
	アメリカ	2 バックネル大学
スタディーアブロード プログラム	イギリス	1 クイーンズ大学BISC
	アメリカ	2 バックネル大学

【海外拠点設置合意校】



ハルリム大学(韓国)



サント・トーマス大学(フィリピン)



ハジェテベ大学(トルコ)



プリンスオブソンクラーク大学(タイ)

国際交流センター

International Exchange Center

留学を希望する学生を支援するため、国際交流センターでは様々な留学サポート・語学教育を行っています。

留学相談	常駐スタッフが留学相談に応じます。
語学教材貸出 資料閲覧	留学関連雑誌や英語教材のほか中国語やフランス語など第二外国語の教材も幅広く揃えています。
e-ラーニングによる英語学習	パソコン、スマートフォンやタブレットで学べるe-ラーニングによる語学学習を受けることが出来ます。目的に応じて1年度内・1講座を12コースから選択可能です。
外国語 Talk Time	昼休みに定期的に「Talk Time」を実施しています。センターでは中国語トークタイムやドイツ語トークタイム、韓国語トークタイムを実施しています。
留学生との 交流	センターでは、留学生と日本人学生が交流する機会として、留学生ウェルカムパーティや、日本文化体験等のイベントを行っています。
国際交流情報 の発信	留学・奨学金情報や国際交流イベントの情報は国際交流センター、大学ウェブサイト、掲示板、学務情報システムで得られます。また、国際交流を推進するために結成されたセンター公式学生団体「NCU GO!」のイベントも発信しています。



JICA中部インターンシップ



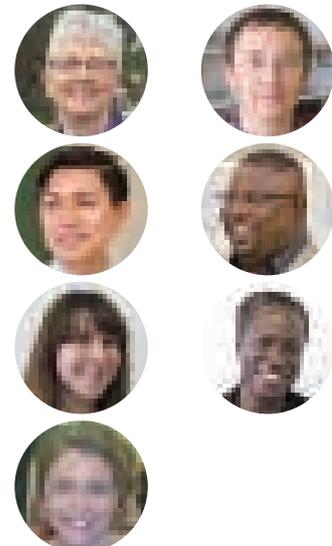
御剣学区餅つき大会



Talk Time

語学講師

本学では、7名の専任語学講師が実践的な英語教育に取り組んでいます。



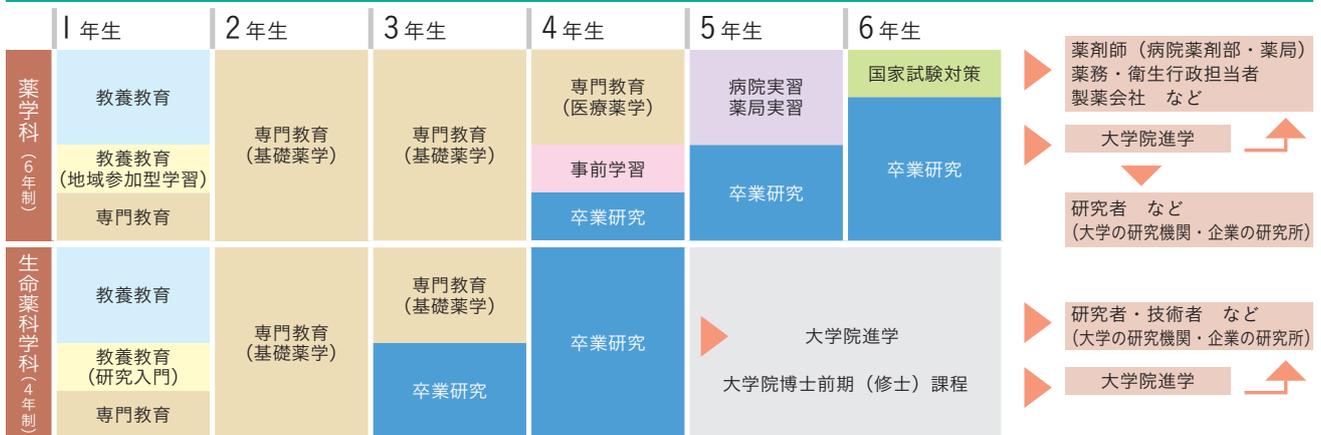
カリキュラム

医学部



※5年生は名古屋市立大学病院で実習

薬学部



経済学部



人文社会学部



※ESD（Education for Sustainable Development）：持続可能な開発のための教育

芸術工学部



看護学部



総合生命理学部



教養教育 General Education

名古屋市立大学の「教養教育」は、
個性ある現代的なカリキュラムになっており、
全学部学生が滝子キャンパスで学びます。

大学特色科目

「大学特色科目」の中には、初年次教育科目と地域特色科目が含まれます。初年次教育科目は「大学生になる」「大人になる」「社会人になる」の「なる系」科目と「NCU先端科目」から構成されています。「なる系」科目では大学生として身につけるべき基本的なアカデミックスキル(学びの作法)、大人として自覚に基づいた自己管理・身体管理方法、キャリアデザインに必要な視野を学びます。また、「NCU先端科目」では本学教員の研究の最先端を知ることによって大学での学びや研究への夢を育みます。

地域特色科目では名古屋という地域の特色を学び、大学での学修と研究と地域との連関、地域で生きることの意味について考えます。

グローバル感覚を育む語学プログラム

Language for Global Citizenship—Plant Your Own Seeds—

語学教育をglobal citizenship教育の一環と位置づけ、学生の主体性と興味を重視し、各自のニーズやレベルに合わせて授業が選べる多様な学習環境を提供しています(完全選択制)。

「英語」は、以下の4区分17科目から選べます。

区分	科目
A 英語で講義/ ディスカッション	1. Community
	2. Social Justice
	3. Life & Work
	4. Health & Well-being
	5. The Arts
B 英語で行動・発信・ プロジェクト	6. Make a Difference in Your Community
	7. Interact Internationally
	8. Improve Life Skills
	9. Raise Health/Environmental Awareness
	10. Produce a Movie
C Core Skills in English [CS] スキル別に伸ばす	11. Presentation
	12. Grammar and Usage
	13. TOEIC Preparation
D English through Media [EM] 好きな媒体を通して学ぶ	14. World News
	15. Popular Culture
	16. Reading for Inspiration
	17. Online Articles and Videos

「その他の言語」は、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語、スペイン語、日本手話、ポルトガル語、ロシア語、イタリア語、アラビア語の計10言語の科目が用意されています。

(<http://www.hum.nagoya-cu.ac.jp/~language-center/index.html>)



AE: Improve Life Skills: Using Art for Health and Healingの授業

多様な知の準拠点を作る一般教養

「大学特色科目」以外の一般教養科目は、高い専門研究能力をもった本学の教員が中心となり、専門外の学生に対してもわかりやすい形で現代人に必要なさまざまな教養を講義します。また、企業人、弁護士、行政経験者などの実務経験者が現場の知を語る講義科目も設置しています。

海外短期語学研修

「中国短期語学研修」「フランス短期語学研修」では、中国、フランスの大学に2週間程度滞在し、集中的に外国語を学修するとともに、現地の学生と交流し、その地の文化、社会を学習します。



「平成28年度フランス短期語学研修」
フランス語を学び、現地の学生と交流。

教室だけでなく学外や地域で学ぶ

山村・里山・東山動植物園・名古屋港水族館・名古屋市博物館など、学外で実地調査や実習を行う科目を設置しています。また、ユニークな取り組みとして、学部混成の少人数グループが特定の地域を担当し、地域の課題発見と解決方法を考える「地域参加型学習」があります。ボランティア活動も単位として認定しています。

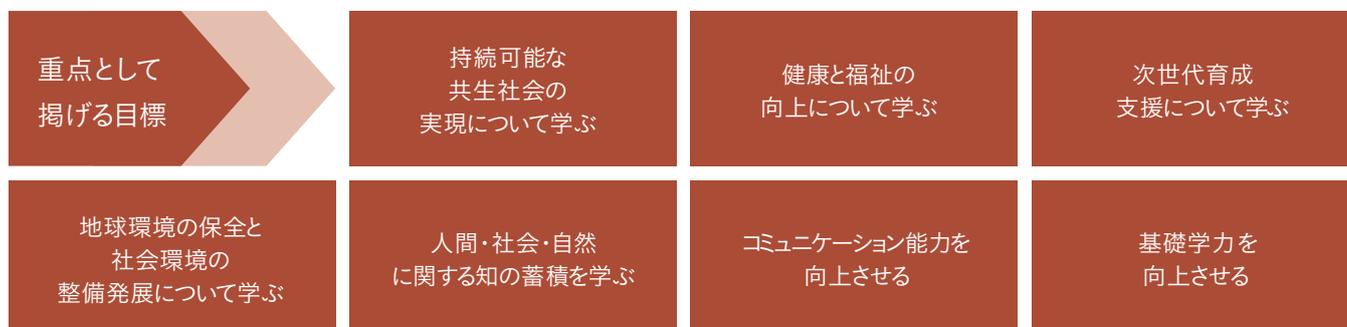
地域連携参加型学習発表会



名古屋能楽堂で「狂言体験」

教養教育の教育目標

社会の一員として自己のあり方を認識し、
社会全体の幸福の実現に向けて貢献できるような人間形成を目標とし、
総合大学の特性を活かした全学的・学際的な教養教育体制の確立を図っていきます。



大学特色科目の紹介

(初年次教育科目)

1	大学生になる (主体的学習のための基礎演習)
2	大人になる (心豊かに健康に生きるための学び)
3	社会人になる A (キャリア形成に備えた学び)
4	社会人になる B (キャリアに関わる学び)
5	NCU先端科目 医療系
6	NCU先端科目 自然・情報系
7	NCU先端科目 社会科学系
8	NCU先端科目 人文系

(地域特色科目)

1	地域社会で活躍する女性
2	共生社会におけるふれあいネットワーク
3	現代社会と人と地域のつながり
4	名古屋市政を通してみる現代社会の諸問題
5	ESDと地域の環境
6	多文化共生と国際貢献

Message

教養教育



高等教育院長
高石 鉄雄

理系・文系にかかわらず、これから大学で学び、社会に巣立っていく皆さんには、創造性、チャレンジ精神、行動力、責任感、論理的思考能力、コミュニケーション能力、忍耐力、協調性等が求められます。また、社会における価値観がより多様かつグローバルに変わりゆく今日、これらの能力や専門性と同等以上に求められているのは「リベラルアーツ」、すなわち「教養」です。

本学の教養教育では、グローバル化への対応として、4区分17科目の英語とその他10種類の言語を学べる語学プログラムを準備しました。一方「初年次教育」は、大学という知的探求の場にスムーズに参加できるように、特に1年生を対象に設定されています。「大学生になる」「大人になる」「社会人になる」といった科目で知的探求のスキルや自己の将来像形成を支えます。また「NCU先端科目」では本学の最先端の研究をわかりやすく講義し、知的探求への夢を育みます。その他の「一般教養科目」は、国内外でいま何が課題となっているのか、社会はどのように変わろうとしているのかなどを学ぶことで、自身が将来何と関わり、どのように生きるかなどを考える機会を提供しています。正解のない課題の解決を可能とする人間力、総合力を養うために、教養教育に真剣に取り組んでください。

医学部

Medical School

医学科

根底にあるのは、人間への深い愛

医学部の理念と目的

- 人間味にあふれ、深い医学知識と技術を備えた医師を養成する
- 人類の未来に貢献する医学研究を行い、その成果を社会に還元する
- 名古屋都市圏の中核的医療機関として、地域住民の健康と福祉を増進する

医学部専門教育

社会性・倫理性・創造性を兼ね備えた医師・医学研究者を育成しています。

医学は人の健康を守ることを通じ、人類と社会の福祉に貢献する分野であり、高度な科学・技術・倫理が求められます。医学部では、人の構造や機能の異常に基づく各種疾病、およびそれらと社会環境、生活習慣との関連に関する知識、適切な予防・治療・ケアを行うための技能、社会の中でそれらを適切に活用するための倫理を習得します。また、医学・医療の様々な課題を解決し、医学の発展に貢献しうる科学者としての能力を養います。

求める学生像

医学・医療への使命感と倫理観、幅広い知識と向学心を持ち、他の医療従事者と協調してリーダーシップを発揮し、患者さんのための医療ができる国際的視野を持った学生を求めます。

- ①医学・医療への使命感と倫理観をもった人
- ②幅広い科目の学力と向学心を備えている人
- ③自分を律し、患者さんを思いやれる人
- ④協調性を持ちリーダーシップを発揮できる人
- ⑤国際的な視野を持てる人

中期計画における重点的取り組み

現代は日々の技術革新により、医学の分野においても知見の急速な拡がりが続いています。本学部においても専門教育カリキュラムの改訂・充実を行うほか、コミュニケーション力・プレゼンテーション力の育成を目指した教育や医学教育を含めた英語教育カリキュラムを充実していきます。

また、国際協定締結大学への臨床実習留学を活性化し、国際的に活躍できる医師を育成するほか、地域枠推薦入学者の地域医療に関する教育プログラムを強化して地域医療に貢献する人材を育成するとともに、MD-PhDコースのさらなる充実により基礎医学研究者を育成します。



Message

医学研究科長・
医学部長
道川 誠



医学部へ進学を考えている皆さんへ

医師にどのようなイメージを持っていますか。ご家族に医師がいて具体的な姿を見ている人もいれば、テレビ番組でみるドラマ化された医師の姿を想像する人もいるでしょう。ドクターヘリに乗って重症患者を助けに行く救急医でしょうか。難しい手術をこなす心臓外科医やスーパードクターでしょうか。皆さんが直接接するのは多くの場合、病院や診療所で勤務する臨床医だと思います。しかし実は、医学部を卒業した後は、病院や診療所で働くだけでなく、非常に多彩な職種に就くこともできます。例えば、大学教授はもとよりノーベル賞を取るような医学研究者になったり、厚生労働省などの行政機関で働いたり、さらには、海外で活躍する医師や研究者、WHOの職員として活躍する人、NASAの宇宙飛行士やJAXAの職員として宇宙飛行士の健康をチェックする仕事などもあります。このような医学部を卒業した後の多様な進路のことも考え、名古屋市立大学のカリキュラムには、通り一辺倒の医学知識や技術を学ぶだけでなく、卒業後にそれぞれの進路で必要となる医療人としての素養を身につけてもらうための工夫が数多く盛り込まれています。もしかすると講義を受けているそのときには、あまり重要性に気がつかないかもしれませんが、卒業してから初めてその意味が解ってもらえるのではないかと思います。

医学部に入学すると、基礎医学といって解剖学、生理学、生化学という講義から始まり、臨床医学、社会医学、臨床実習と進みますが、その基本的な内容は、日本中のどの医学部でも大きな違いはありません。名古屋市立大学では、これに加え、薬学部や看護学部の学生さんと一緒に活動したり、英語での診察を学んだりする講義をはじめ、授業後の時間を使って、医学部生の時から、本格的な医学研究に携わるプログラム(MD-PhDコース)や、臨床医学や基礎医学の教室で行われている勉強会に参加することも可能です。さらには、救命処置を学ぶグループや夏山の診療所の活動を行うグループなど、教員と学生の皆さんと一緒に自主的な活動も数多くあります。もちろん、運動部で体を鍛えたり、文化部で素養を身につけたりすることもとても大切です。このように、本人の希望と実現する意思があれば、講義以外にも、多くのことを学んでもらえる環境が整っていると思います。

名古屋市立大学医学部は、昭和18年に開校された名古屋市立女子高等医学専門学校がその始まりで、昭和25年に現在の名古屋市立大学が発足しました。医学部としては平成26年で開校から数えて70年をこえ、これまでに約4,500名の卒業生を輩出してきました。これら多くの諸先輩は、患者さんに寄り添う医療を大切にされてきました。それが名古屋市立大学の特徴であり伝統の一つとなっています。このことは、言葉で伝えられるものでなく、学生時代の実習や卒業後の研修を通じて意識して身につけていってほしいと思います。

皆さんは、どんな医師を目指しますか。自分の夢を持ち、実現に向けて努力する人には、無限の可能性があり、名古屋市立大学には、それを実現する環境があると思います。私も医学部の教員は、その可能性を最大限に引き出すお手伝いをしたいと思っております。

Q&A

**高校で生物を履修していないのですが、自分で勉強しておいた方がいいですか？
理科の選択では、生物をとることは重要ですか？**

医学部においては、高校で学ぶ物理、化学、生物はいずれも欠かせない基礎学力ですが、いずれかを選択してなくても、入学後の教養教育科目を学ぶなかで十分修得が可能です。特に、物理学を入学で選択していない学生には特別な講義を設けています。いずれにしろ、最も重要なことは、興味を持って学ぶ姿勢にあると思われまます。ただし、高校で履修した人の知識レベルまで短い期間で到達するので、人一倍の努力が必要です。

医学部に入って医学を学ぶなかで、一番大切なことはなんですか？何を重視していますか？

医学・医療のプロフェッショナルは、複雑で正解の知られていない、あるいは正解のない問題に対処しなければなりません。そのための医学教育では、膨大な知識の記憶に重点があるのではなく、自ら考え主体的に学んでいく姿勢が重要です。特に持っている知識や技能を応用しその場で求められる解決策を提示できる能力を養うこと、言い換え

ば、One Correctではなく、One Bestを導き出す能力を養うことが最も大切と考えます。

医学部のカリキュラムはどうなっていますか？

より良い教育を提供するためにカリキュラムを適宜改訂しています。従いまして、若干変更が生じる可能性があります。1年生では知識人として、また専門家としての自己発展に必須の要素として教養科目を中心に学ぶとともに、地域参加型学習として最先端の医学研究や医療の現場を体験します。2～3年生では人体の構造と機能、調節機構、物理・化学・生物学的侵襲や薬物に対する反応、生命の本質について学び、基礎医学研究室に入る基礎自主研修も行います。3年生1月から臨床医学教育が始まり、疾患の病態、診断、治療に関する知識、診察技能、医療倫理、臨床家としての問題のとらえ方、考え方を学びます。そして4年生1月には、臨床実習として臨床現場での診療活動に参画、6年生までに学外医療機関も含めた臨床実習により、実践的能力を磨きます。



医学部生から



医学部 医学科4年
文堂 生深
私立東海高等学校出身

入学してから4年間を振り返り、僕は名古屋市立大学に入学して良かったと胸を張って言うことができます。名古屋市立大学で僕は、交通アクセスの良さだけでなく、様々な分野における学習の機会と素晴らしい人間関係に恵まれました。

名古屋市立大学は通常の医学学習は勿論、実習や研究など机上では学べない分野にも力を入れています。グループで地域や病院に向かいチーム連携の大切さを学ぶことのできる地域参加型学習や、御献体を自らの手で解剖させて頂く実習、また3年次には3ヶ月間研究室に配属され、最新の研究に携わらせて頂きました。上記のようなカリキュラムの他にも、低学年から長期に渡り研究に携わることのできるMD-Phdコースや、病院の救急科の手伝いをしながら実際の臨床を学ぶことのできるドクターエイドなど、他では得ることのできない貴重な機会に恵まれています。

名古屋市立大学は人と人の繋がりも強い大学だと思います。新入生が大学に慣れる手助けを先輩がするスタイルが確立しており、先輩と後輩の仲がとても良いアットホームな雰囲気です。6年間生活することができます。

是非一度、オープンキャンパスや川澄祭に足を運んでみてください。皆さんにお会いできる日を楽しみにしています。

薬学部

Faculty of
Pharmaceutical Sciences

薬学科 (6年制)

生命薬科学科
(4年制)

医療への貢献と
創薬を目指した知の探求

薬学部の理念と目的

薬学は、様々な基礎科学を薬に関して総合し、医療への応用を目指す学問です。医療に不可欠な学問である薬学を志す人は、薬を通じて人類の健康と福祉の発展に貢献することが求められています。これを踏まえ、薬学部では薬学科と生命薬科学科を設置し、薬の創製・生産・臨床応用・適正管理・適正使用のための基礎知識と創造力・研究能力を有し、世界に羽ばたける多彩な薬のスペシャリストを社会に送り出すことを目指しています。

カリキュラムの概要と進路

薬学科では、医薬品と薬物療法に関わる医療科学を総合的に学び、薬剤師国家試験の受験資格を得ることができます。薬剤師をはじめ、医療に関わる種々の分野に貢献できる人材を育成することを目指した6年間の教育課程となっています。

生命薬科学科では、創薬生命科学の基礎から先端にいたる幅広い知識を学びます。それを基盤にした医薬品の開発研究者をはじめ、生命科学と医療の発展に貢献できる人材を育成することを目指した4年間の教育課程となっています。

両学科の教育課程ともに、講義、実習、卒業研究を通じて体系的かつ実践的に専門能力を身に付けることができるようになっていきます。また、大学院に進学し、さらに高度な創薬生命科学または医療機能薬学を身に付けた上で、医薬品の開発研究者や高度医療に貢献する薬剤師としての活躍が期待されます。

求める学生像

本学部では次のような人を求め、入学を歓迎します。

① 薬学への強い意欲と探究心を持った人

科学としての薬学に強い学習意欲と探究心を有している人を求めます。

② 医療・薬学への使命感と倫理観を持った人

薬のスペシャリストとして医療現場での薬剤師活動、医薬品の研究開発、行政などを通じて、人類の健康と福祉の発展に貢献するという使命感と倫理観を持てる人を求めます。

③ 科学を中心とする幅広い学力を有する人

薬学は自然科学の応用分野で、理科系の学力を重視します。しかし、薬剤師や薬学分野の研究者・技術者には、社会科学や人文社会学をも含む幅広い学問知識と教養が必要です。そのため、文科系科目に関しても基礎的な知識を有する人を求めます。

④ 国際的な視野とコミュニケーション能力を持てる人

医薬品研究開発や医療人としての活動において、国際的なレベルでの連携が不可欠な時代となっています。将来、国際的な視野で考え、コミュニケーションを円滑に取り、行動できる能力の獲得を目指し、そのための努力を継続できる人を求めます。

⑤ 生命科学としての薬学への向学心を有する人(生命薬科学科)

将来、基礎薬学研究や医薬品開発等を通じて、科学者として人類の健康と福祉の発展に貢献しようという情熱を有する人を求めます。

⑥ 医療人としての自覚を持てる人(薬学科)

将来、薬剤師として患者さんを思いやり、医療に携わる様々な職種の人々と協調して、患者さんのための医療に貢献しようという意欲のある人を求めます。

⑦ 大学院への進学意欲を持つ人

卒業後は大学院に進学して創薬・生命科学、臨床薬学の進歩に貢献しようとする強い意欲を持った人を求めます。



中期計画における重点的取り組み

- ① 臨床薬学教育研究センターの整備をはじめとする臨床薬学教育体制の充実
- ② 医学部・看護学部と連携した臨床薬学教育プログラムの開発と展開
- ③ 創薬・生命科学分野での教育研究体制の充実にむけた薬学研究科の組織改正と重点研究拠点の整備・構築
- ④ 新しい薬学部・薬学研究科にふさわしい研究棟、教育棟の建築



Message

薬学研究科長・
薬学部長
林 秀敏



薬学部のページによるこそ。

薬学と言って、皆さんはどんなイメージをお持ちになりますか？病院や町の薬局で活躍している薬剤師さんでしょうか？皆さんが病気の時に助けてもらっているお薬やそれを研究・開発している製薬会社や大学の研究所を思い出すでしょうか？それとも厚生労働省や自治体で健康や福祉のことに従事しているお役人でしょうか？名古屋市立大学の薬学部はいずれのイメージをも実現することが可能な場所です。

以前は不治の病と言われた結核などの感染症の克服、戦後からのわが国の平均寿命の驚異的な延伸など、いずれも治療、診断、予防などの技術革新とともに、数々の画期的な医薬品の開発が多大な貢献をしています。薬の開発は古くは経験的に自然に求め、現代では、最新の知識や先端の技術を駆使し、今までにない新規の機序に基づき創製され、人々の疾病治療や健康維持のために使用されています。しかし、医薬品の多くは適正に使用されな

れば、人に対してむしろ毒性を示すようになるものも少なくありません。正しい薬の情報に基づいて、適正に管理され、適正に使用されることが必要です。本学の理念に基づき、薬学部では、6年制のコースである「薬学科」において、幅広い基礎知識と深い専門性を兼ね備え、人間性豊かな高度医療人として活躍する薬剤師の養成を、4年制のコースである「生命薬科学科」において、物質科学と生命科学の基礎知識と技能を有し、かつ薬学人としてのアイデンティティを備えた創薬・生命科学分野の専門家の育成をそれぞれ目指しています。また、公立大学、そして東海地区で唯一、医学部・薬学部・看護学部、そして附属病院を有する大学の特徴を活かし、各学部との緊密な連携に基づく教育も実践し、基礎の場における創薬、臨床の場における薬物療法という薬学本来の2本の足で支えられた教育・研究活動を展開しています。

平成25年度に改築工事も終了し、素晴らしいキャンパスが完成しました。本学部の「創薬基盤科学研究科」も創薬の研究教育拠点として生まれ変わりました。

130年を超える歴史と伝統に支えられながらも、新しい理念のもと、多くの熱き若人たちが名古屋市立大学薬学部の門をたたき、生まれ変わった薬学部のキャンパスで大いにチャレンジしてくれることを期待しています。

薬学部生から



薬学部 薬学科3年
大崎 康太
滋賀県立石山高等学校出身

名古屋市立大学には川澄、北千種、滝子そして田辺通の4つのキャンパスがあり私たち薬学部の学生は田辺通キャンパスに通っています。キャンパスの横には山崎川が流れており春には桜が咲き、観光名所になっています。

名古屋市立大学では薬学の知識だけでなく、1年生の教養科目で文理関係なく視野を広げることができるほか、医学部と看護学部と合同で、地域参加型のチーム医療の学習をすることができます。また2年生以降も医療系ならではの講義があり、医療全体の知識も習得することができます。

薬学部には薬学科と生命薬学科がありますが、薬学科からでも製薬会社や公務員、製薬会社以外の企業などにも就職する人もおり、幅広く社会で活躍することができます。

このように多くの先輩が社会で活躍できているのも名古屋市立大学で学んだことや経験が糧になっていると思います。実習やクラブ活動、サークル活動などを通して先輩や先生方、OBの方々などとのコミュニケーションを取ることができ、社会の話や、今まで知らなかったことを多く学ぶことができます。また全国各地から学生が集まっていることもとても特異なことで面白いです。

毎年10月には田辺通キャンパスで薬学祭という学園祭が行われ、クラスや研究室ごとに模擬店を出したり自分たちで企画を運営したりとても盛り上がりです。

魅力たっぷりの名古屋市立大学と一緒に充実した日々を送りましょう。

Q&A

薬学を学ぶにあたって、一番大切なことは何ですか。

生命・薬などの「モノ」の本質を科学的な目で捉えつつ、薬と医療を通じて人類の健康と福祉の発展に貢献するという態度・意欲を養うことです。

それぞれの学科の教育課程の違いは？

1年生の全学教養教育科目、2年生の基礎薬学科目までは両学科とも共通ですが、3年生からそれぞれの専門科目が入ってきます。さらに、生命薬科学科(4年制)は3年生の後期から、薬学科(6年制)は4年生から卒業研究が始まります。薬学科(6年制)の4年生の後期からは事前実習が始まり、5年生の病院や薬局での実務実習へと進んでいきます。

各学科の卒業後の進路状況について教えてください。

平成21年度から新制度4年制(生命薬科学科)の卒業生を輩出しており、そのほとんどが大学院博士前期課程に進学しています。大学院博士前期課程の修了生は、その2/3が製薬企業の研究開発に、2割が博士後期課程あるいは6年制の上の博士課程に進学しています。また、平成24年3月以降、新制度6年制(薬学科)の卒業生は病院や薬局の薬剤師など医療関連の進路のほか、製薬会社の研究開発、公務員、大学院博士課程への進学なども多く、研究や行政の分野での活躍も期待されています。

経済学部

Faculty of Economics

公共政策学科

マネジメントシステム学科

会計ファイナンス学科

地域の経済・経営を支える
人材の育成

経済学部の理念と目的

経済学部の基本的な目的は、広い教養を持ち、経済学と経営学の諸理論に精通し、各自が直面するであろう経済、経営上の諸問題に柔軟かつ確に対応できるような人材を社会に送り出すことです。社会的、経済的環境のダイナミックな変化に対応しつつ、このような目的を達成するために、経済学部は平成19年4月から定員を200人から230人に拡大し、従来の経済学科、経営学科の2学科体制から「公共政策学科」「マネジメントシステム学科」「会計ファイナンス学科」の3学科体制に移行しました。

公共政策学科

地方分権化のなか、制度・政策の分析、評価、立案を行う地域の公共部門（県市町村）や、それを補完するNPOを含む民間部門がますます重要になっています。「公共政策学科」では、経済構造の分析を重視するこれまでの経済学科の教育内容を受け継ぐとともに、知識・理論を実際の制度分析や政策立案に応用する能力の育成を通じて、これらの部門で主導的な役割を果たす人材を育成します。

マネジメントシステム学科

IT技術の発展・浸透や経済のグローバル化により、企業のあり方が大きく変化しています。「マネジメントシステム学科」では、こうした時代の要請に応じた科目設定に努め、学生が経済・経営現象を体験的に学習できる仕組み（事例研究・産学連携教育）を通じて、起業家精神や国際感覚を有し、複雑化する経済・経営現象に柔軟に対応し、主体的に問題を発見・解決できる人材を育成します。

会計ファイナンス学科

世界共通の会計ルールの導入後、金融のグローバル化や資金調達が多様化が進み、ビジネスにおいて会計・ファイナンスの知識はますます重要になっています。「会計ファイナンス学科」では、会計・ファイナンスの両領域を統合的に学びながら、基礎知識や問題解決能力を養うカリキュラムを通じて、グローバルな視野をもった会計・ファイナンスに関する高度専門職業人を育成します。

少人数教育

自分の専門分野をさらに深めるために、少人数で行うゼミ（演習）があります。すべての学生が3年進級時に所属するゼミを決定し、2年間同じ教員からきめ細かい指導をうけることができます。

求める学生像

本学部の教育理念・目標にしたがって、次のような意欲と能力に満ちた学生が入学することを期待し歓迎します。

- ① 経済・経営分野に強い関心を持っている人
- ② 前向きな学習意欲を持っている人
- ③ 自分で明確な目標を持っている人
- ④ 国際的分野について十分な理解力を持っている人
- ⑤ 豊かな教養の形成を目指す人



中期計画における重点的取り組み

急速に変化する社会環境の中で、地域の公共政策、産業、企業経営に関わる諸課題を見つけ、その解決に貢献できる各界のリーダーとなる人材を育成するため、進路分野を意識した体系的な経済学・経営学教育のコース等の設定や実務系科目の充実、他学部との連携などを行います。また、名古屋市や経済団体等、外部との意見交換を踏まえながら、時代の変化に応じた教育改革を実施します。



Message

経済学研究科長・
経済学部長
吉田 和生



伝統を受け継ぎ、新しい歴史をつくりましょう

皆さんは「経済」という言葉を聞いてどのようなことを連想されるでしょうか？景気のよし悪しや会社の経営、あるいはお金の管理などでしょうか？日頃接しているテレビやスマホの情報を通じて、何かしら頭に浮かぶものがあると思います。それらはいずれも経済学や経営学の研究対象であり、その成果は国の政策や企業の経営など、様々な形で社会に役立てられています。

名古屋市立大学経済学部は、そうした経済学・経営学という学問を学ぶところであり、東京オリンピックが開催された昭和39年に地元経済界の熱い期待を受けて設置されました。以来、半世紀以上にわたり1万名以上の卒業生を社会に送り出しています。経済学や経営学を学んで、多くの企業で活躍しているほか、公務員や会計士などの専門職となり、東海地方、日本、そして世界で活躍しています。こうした有為な

人材を輩出してきたことは我々の誇りであり、最大の地域・社会貢献と自負しています。

本学経済学部の教育の特徴としては、1)優秀な先生方による少人数教育が受けられること、2)官公庁や企業、同窓会等からの外部講師や特任教授による実務的な講義が多く用意されていること、3)1,2年次にはチューターや基礎演習教員が、3,4年次にはゼミ教員が必ず付く面倒見の良さがあること、があげられます。就職に関しても、キャリア支援センターによる全学的な支援とともに、卒業生の協力によるイベント等もあり、毎年極めて高い就職率を維持しています。また、大学院に進学して経済学や経営学の研究を続け、大学教員や高度専門職への道を目指す学生もいます。

是非、多くの方々に名古屋市立大学経済学部を選んで頂き、入学して、社会で活躍できる礎を築かれてください。これまでの実績・伝統を受け継ぎつつ、新しい歴史をつくってほしいと思います。

Q&A

どのような資格が得られますか？

本学部を卒業しただけで得られる資格はありませんが、学生は本学部で学んだことをベースにして追加的な勉強をすることで公認会計士、税理士、ファイナンシャルプランナー（FP）、宅地建物取引士（宅建）、情報処理技術者、社会保険労務士などの資格を取得しています。

さらに、多数の学生が簿記検定等の検定試験に合格しています。資格取得希望者の要望に応えるために、資格取得を目的とした自習室の設置や科目・講座の充実を進めています。

留学制度はありますか？

オーストラリアのニューサウスウェールズ（UNSW）大学、韓国の南ソウル大学、ドイツのルートヴィクス

ハーフェン経済大学などとの間に交換留学制度があります。この留学制度で留学した場合、「交換留学生」という経歴を自分の履歴書に書くことができます。また、本学の授業料を納入すれば、現地での授業料は免除されます。さらに、現地での取得単位を本学の単位に読み替える制度もあります。今後、さらに交換留学制度は充実されることになるでしょう。

卒業後の就職状況はどのようなものですか？

本学部は、これまで有能な人材を輩出しており、非常に高い就職率を誇っています。

主な就職先は、名古屋市役所を始めとした官公庁、銀行等の金融機関、各種メーカー、サービス関連企業等です。

経済学部生から



経済学部 マネジメントシステム学科4年

稲垣 玲名子

愛知県立明和高等学校出身

名市大の特徴といえば縦と横の繋がりが強いことです。友達ができるか不安だった入学式ではクラス制度があるおかげですぐにみんなと打ち解けることができました。クラスの友達はその後一緒に授業を受けることも多いため仲が深まります。今でも同じクラスの友達とはとても仲がよくご飯を食べに行ったり旅行にいたりしています。また、新歓期間にはオリターと呼ばれる先輩たちがお世話してくれるため先輩とも仲良くなる事が出来ます。どの先輩も優しく面白い先輩ばかりだったので、安心して楽しい大学生活をスタートさせる事ができました。2つ目の特徴として、3年生から自分が興味のあるゼミに所属出来ることです。私は河合先生の経営学のゼミに所属しています。大学生の間になにか1つ全力で頑張りたいと思っていたため河合先生のゼミに入りました。ゼミのチーム研究では毎日のようにチームのメンバーと議論を重ね、自分たちで仮説を立て検証を繰り返しました。大変なこともありましたが、ゼミでの経験はとても刺激的で、自分自身を成長させてくれるものだと思います。私自身、ゼミ活動を通してチームのメンバーとの協働のあり方や研究の進め方を学び、研究が終わったときには自分の成長を実感できました。この経験は社会人になっても必ず役立つことばかりだと思います。

このように遊びも学業もどちらも充実した学生生活を送ることが出来るのが名市大の魅力です。

人文社会学部

School of Humanities
and Social Sciences

心理教育学科

現代社会学科

国際文化学科

一人ひとりの
「持続可能な生き方／あり方」を
捉え直す教育



人文社会学部の人材養成の目的

- 私たちの望む未来のために、今日の人間、社会、文化に関わる諸課題を人文科学・社会科学の視点から研究し、それらに分野横断的に取り組み、持続可能な社会の形成に貢献できる人
- 現代の地域社会や国際社会が直面する複雑な諸問題を多面的に考察し、他者と協働しながら実践的に解決していく知を身につけた人
- 多文化共生社会の実現に向けて、自らの意見や感情を他者に伝える技法、他者のそれに傾聴する態度を備えるとともに、対外的に発表・討論する能力やそれらを文章としてまとめる構想・表現力を身につけた人

求める学生像

人文社会学部では次のような人の入学を期待します。

- 人間・社会・文化の諸問題に興味をもち、その緩和または解決に向けて、学際的な知識と柔軟な発想力をもって積極的に取り組む人
- 日常、当たり前になっている習慣や規範、考え方を客観的に捉えなおし、国内外における現代的課題に対して、根本的かつ多角的にアプローチできる人
- 学ぶ意欲があり、さまざまな人との出会いや新たな経験に主体的である人

人文社会学部の教育

人文社会学部では、「自然や他者との関わりを通して地球社会および人間存在を問うとともに、私たち一人ひとりの『持続可能な生き方／あり方』を捉え直す教育」(ESD)を統一教育理念として、三学科を設置し、各学科の専門性に応じた教育課程を実施しています。

ESD: Education for Sustainable Development

三学科編成

心理教育学科

他者・自己理解と他者との関係を探究する科学の眼、温かな人間観を持った人として成長し、そのうえで人の多様性を理解し、生涯発達への支援・次世代育成に取り組む人を養成します。また子どもが生まれ育つ環境を批判的に捉え返ししながら、子どもの権利が保障される持続可能な社会を形成する担い手を育成します。

現代社会学科

持続可能な社会を実現する諸条件を研究するために、「都市と政策」、「社会と理論」、「福祉と地域」の3領域・コースを設け、3つの側面から教育・研究を行ないます。持続可能な都市を構築するための政策課題や手法を明らかにし、差異を認め格差を乗り越える協働社会を実現するための理論および現状を的確に認識する社会調査・分析能力を高め、持続可能な地域社会のインフラとなる社会保障・福祉制度を構想できる人材を育成します。

国際文化学科

「欧米研究」、「日本・アジア研究」の二つを学科の中心的な教育・研究分野と位置づけ、周縁的・越境的視点から異文化と自文化の理解を深め、異文化間の交流と共生について文化・社会・歴史などの側面から多面的に学び、実践的な言語コミュニケーション能力を身につけ、文化的多様性を尊重し多文化が共生する社会の実現に地域と世界で活躍する人材を育成します。

ESD	人間と自然	自己と他者	個人と社会
地球規模の課題	グローバル経済と環境保全	多文化共生	人の移動とグローバル・シティズンシップ
地域の課題	都市開発と自然との共生	自文化理解	マイノリティとの共生

心理教育学科	現代社会学科	国際文化学科
人の理解 人を育む 生涯発達と環境 心理・教育の技法	まちづくり・都市社会のデザイン 社会調査のスキル・リテラシー 福祉の支援の実践力	グローバルな共生 異文化・自文化の理解 言語コミュニケーション フィールドワーク

中期計画における重点的取り組み

① ESDの推進

「自然や他者との関わりを通して地球社会および人間存在を問うとともに、私たち一人ひとりの『持続可能な生き方／あり方』を捉え直す教育」を推進し、充実させていきます。

② 都市政策、子ども育成支援、国際化、文化芸術に資する人材育成

他学部と連携しながら人文社会諸科学を連携させた都市政策とまちづくり、子どもの育成支援、国際化の推進、文化芸術の持続可能な発展に資する人材を育成していきます。

③ 公認心理師の育成

公認心理師法の施行に伴い、法令に基づいた大学院と一体化した組織の再編を行い、医学部附属病院を含めた学内外と連携を図りながら、公認心理師を育成しています。



Message

人間文化研究科長・
人文社会学部長
山本 明代



とはできません。さまざまな学問分野の共同が不可欠です。人文社会学部は人文諸科学と社会諸科学から構成される文化系複合学部です。一見すると雑多な学問分野から成り立っている学部のように見えますが、私たちは、人類の存続や地球の持続可能性を考える上で最適の学部だと自負しています。いろいろな学問分野が共同しながら人類と地球の持続可能性を考えることが、日々、私たちの学部では実践されています。それを教育プログラムとしたのがESDです。

ESDで未来を切り拓く

人文社会学部は平成25年にESD (Education for Sustainable Development)、すなわち「持続可能で公正な社会をつくるための教育」を柱とする学部になりました。平成30年度からは、ESDを自然や他者との関わりを通して地球社会および人間存在を問うとともに、私たち一人ひとりの「持続可能な生き方／あり方」を捉え直す教育と位置づけ、新たなカリキュラムの下での教育を開始しています。戦争、地球温暖化、経済格差、子どもの貧困、難民問題、外国人との共生、こころの病、わたしたちを取り巻く世界では、人間社会が前世紀から引き続き抱える課題に加え、今世紀になって新たな難問も生じています。これらの問題を一つ一つ解決していかなければ、人類の存続は不可能です。

言うまでもなく特定の学問分野の力だけで、このような地球規模で広がる困難な問題を解決するこ

人文社会学部はESDの理念を実現するために、「心理教育学科」「現代社会学科」「国際文化学科」という3学科を構成しています。ESDは教室で教員から何かを教わるといった教育だけではなく、社会の現場に実際に出かけて考えること、現場で学んだことを教室で友だちとディスカッションして深めること、学んだ成果を社会に発信していくといったアクティブな教育を重視しています。学生たちは教室から地域へ、さらには海外へ飛び出し学びを深めています。

人文社会学部は人類の存亡という巨大なテーマにチャレンジしています。このチャレンジは難しいものではありませんが、教員と学生が力を合わせ、明るい未来を描くプロジェクトでもあります。新しい感性をもった方々が、夢と希望をもって私たちの知の輪に参加して下さることを期待しています。

人文社会学部生から



人文社会学部 現代社会学科4年
橋 尚諒
愛知県立明和高等学校出身

人文社会学部には、人の心理や教育、現代社会の諸問題、異文化間の交流や共生について学ぶ3つの学科があります。みなさんは、大学は自分の学びたい専門知識を身に付けるところだと思っている方が多いと思います。名古屋市では学科ごとに専門の科目が用意されている以外に、学科の垣根を越えて様々な「ESD科目—持続可能な開発のための教育—」が用意されています。人文社会学部でESD科目を通じて、地域社会との繋がりと身の回りの人との関わりについて改めて見直してみませんか。また、保育士資格や幼稚園教諭免許、英語の教員免許や社会福祉士国家試験受験資格が取得できます。地域とのつながりを持つ部活やサークルも充実しています。私は、名古屋市博物館サポーターMAROという名古屋市公認の部活に所属していて、博物館を盛り上げるイベントなどを行っています。人と関わることが好きな方、地域社会や国際社会との繋がりに興味のある人はぜひ人文社会学部と一緒に学びましょう。

Q&A

どのような資格や免許が取得できますか？

心理教育学科では、幼稚園教諭免許、保育士資格、認定心理士資格が取得できます。また心理教育学科では公認心理師受験資格に対応したカリキュラムを実施しています。現代社会学科では、社会、地歴・公民の中学・高校の教員免許、社会福祉士国家試験受験資格、社会調査士資格が取得できます。国際文化学科では、英語の中学・高校の教員免許が取得できます。

※ 3年次編入生が在学2年間で資格を取得することは困難な場合があります。

留学制度について説明してください。

ニューサウスウェールズ大学(オーストラリア)、パリ第13大学(フランス)、ルートヴィクスハーフェン経済

大学(ドイツ)、中央民族大学(中国)、ハルビン大学(韓国)、南ソウル大学(韓国)などとの間に交換留学生制度があり、学生を派遣しています。また、イギリスのクィーンズ大学の国際スタディ・センターとも協定を結び、学生を派遣しています。留学中に取得した単位を本学部の単位として認定する制度があります。

就職状況はどうですか？

非常に高い水準を維持しています。名古屋市役所、国などの公務員、また一般企業では、マスコミ、教育関連、製造業、銀行・金融、サービス業などの企業に就職しています。大学で学んだ専門知識をいかして就職する学生も少なくありません。また、もっと学問を深めたいと考えて大学院に進学する学生もいます。

芸術工学部

School of Design and
Architecture

情報環境デザイン学科

産業イノベーション デザイン学科

建築都市デザイン学科

すべての人間の
暮らしやすさを追求



芸術工学部の理念と目的

- 芸術と工学の幅広い理論を学ぶことにより、社会的要請の強いテーマに対する問題解決能力を養います。
- 芸術と工学の専門的な理論・技法を学ぶことにより、形態と機能のバランスを保ったデザイン力を養います。
- 「芸術工学実習」などの実践的な少人数教育により、デザインの実践力を養います。
- 語学講師による講義やワークショップ等での実習指導により、国際的に活躍できる人材を養成します。

求める学生像

芸術工学部は以下のような学生を求めています。

- 芸術と理学の基礎学力を持ち、デザインと工学の理論・技法を理解し修得した、デザイナー、情報技術者、建築・都市分野の設計家や技術者等を目指す学生
- 情報技術などの先端技術を積極的に学び、工学の理論が理解できる数学の基礎学力を備えている学生
- 問題を発見し解決する能力や、柔軟な思考力と豊かな表現力を伸ばしていくことができる基礎的な素養を備えている学生
- 語学講師による講義や実習指導に対応でき、日本語以外でも情報収集やコミュニケーションができる語学力を備えている学生

芸術工学部では以下のような人材を育成します。

情報環境デザイン学科

①映像や音響による情報デザインやメディア表現、②人と情報空間をつなぐインタフェース設計やテキスタイル、③情報通信工学やメディア工学の3つの分野で、それぞれの理論・技術・技法の基礎と応用とを実践的に学びます。卒業後の進路は、Webデザイナー、情報通信機器やソフトウェアのインタフェースデザイナー、インターネットやスマートフォンのアプリケーション開発の技術者、クリエイターなど、新規分野やベンチャー企業への就職と、大学院への進学です。時代とともに進化する情報・メディアデザイン分野の先端で活躍する人材の育成を行います。

産業イノベーションデザイン学科

プロダクト、グラフィック、3DCGなどのデザインと、機械・電気工学、環境情報工学、人間工学の教育を主たる対象としています。卒業後の進路は、プロダクトデザイナー、グラフィックデザイナー、CGクリエイターなどとして、企業のデザイン部門、印刷関連業界、ゲーム業界の開発部門への就職です。デザインと工学の理論と知識、および、実習科目などで修得する実践力をバランス良く身に付けることで、先端技術を駆使し新規事業や新製品開発の統括ができる人材の育成を行います。

建築都市デザイン学科

美しく、機能的、安全で快適な建築・都市を設計するための理論と技術を教育し、幅広い視野を持ち、建築・都市の分野で活躍できる人材の育成を行います。そのために、意匠・計画（意匠設計に応用する歴史的知見と計画理論）、構造・材料（安全な建築のための構造理論や建築材料）、環境・設備（建築環境の制御理論や技術）、都市・地域（都市空間の計画理論や景観デザイン）についての理論と技術を幅広く学びます。卒業後の進路は、建築設計事務所、住宅メーカー、インテリアデザイン事務所、都市計画コンサルタント事務所、官公庁などへの就職です。

中期計画における重点的取り組み

- デザインと工学の学際分野において、時代の要請にあった人材を継続的に輩出するために、他学部との連携科目の充実、学部と大学院の合同受講科目の設置などを実施します。
- 環境デザイン研究所が主体となり、産官学連携研究の推進、研究成果の社会への還元を実践します。



Message

芸術工学研究科長・
芸術工学部長
水野 みか子



名古屋市立大学芸術工学部は、平成8年4月、日本で初めて医学部、薬学部、経済学部を持つ総合大学に設置された芸術工学部として産声をあげました。スタート時より、「デザイン」という言葉を、「構想」や「設計」を射程範囲とする広い意味で捉え、学際分野として情報処理、ファシリティマネジメント、ヘルスケアデザイン、都市景観、マルチメディア・クリエーションへと展開して参りました。

当初二つの学科で構成されていましたが、更なる時代のニーズに合わせて平成24年度からは三学科体制をとっています。三つの学科は、情報環境デザイン学科、産業イノベーションデザイン学科、建築都市デザイン学科という名称で、いずれも「デザイン」をキーワードとしています。

「デザイン」は、社会や人間により広く、より深く寄与できるような理論や概念を提案し、具体的な形で解決策を示していく行為です。単に時代のトレンドを追うのではなく、デザイン力によって、現象や出来事の裏に潜む社会的問題を掘り起こし、戦略的に解決策を見だし、モデルやシステムや作品を提示していきます。

芸術工学部の教員や学生は、既存の研究領域にとらわれず、常に新しい枠組みを考案してプロジェクトを実行し、世界にむけて発信していきます。

Q&A

卒業後は、主にどのような就職先がありますか？

情報環境デザイン学科は、Webデザイン会社、映像会社、インタフェースやGUIデザイナーとして企業のデザイン部、情報関係の新規事業分野のベンチャー企業などを想定しています。

産業イノベーションデザイン学科は、家電や自動車など製造業のデザイン部、グラフィックやプロダクトのデザイン事務所、印刷会社、ゲームメーカーなどを想定しています。

建築都市デザイン学科は、建築設計事務所、インテリアデザイン事務所、住宅メーカー、建築関連企業、都市計画コンサルタント、官公庁などです。

学部を卒業すると、どのような資格が得られますか？

建築都市デザイン学科で建築士試験指定科目を定められた単位数以上修得して卒業すると「一級建築士」、「二級建築士」、「木造建築士」の国家試験の受験資格が得られます。

また、芸術工学部在学中に指定科目を履修し、優秀な成績を得た学生は、「商業施設士補」の講習が受講でき、関係団体に登録され、「商業施設士」受験における学科試験が免除されます。

学部を卒業した後、大学院に進学すべきでしょうか？

大学院には、芸術工学研究科博士前期課程とそれにつづく博士後期課程があります。

博士前期課程には「情報環境デザイン領域」、「産業イノベーションデザイン領域」と「建築都市領域」があり、科学技術の知識と専門的な実務経験をもつ設計家、技術者、及び研究者の養成をめざします。

博士後期課程では、より高度な知識と技術をもとに、自主的な研究活動ができる研究者の養成をめざします。

これまでは学部を卒業して就職する学生も少なくありませんが、大学院進学も視野に入れておくことが望ましいでしょう。

芸術工学部生から



芸術工学部
情報環境デザイン学科4年
奥村 恒太
岐阜県立加納高等学校出身

「考えること・つくることが好きで、将来はそれを生かせる仕事をしたい」—そんな漠然とした思いから芸工を選びました。3年間を過ごした今、そんな人こそ芸工（＝芸術工学部）での学びや生活で、相応しい進路を見つけることができると思います。

メディア・プロダクト・グラフィック・建築など様々な専門科目が用意されており、1年次から分野を限定せず広く学ぶことで、自分の興味関心を探ることができます。所属学科以外の開講科目の講義を聴くことも可能です。

学んだことの実践の機会として、毎年開催される卓展（展覧会）と芸工祭では、学年・学科の垣根を越えてチームを組み、長期間にわたる作品づくりや運営を通して、先輩後輩との絆を深めながら経験を積むことができます。

学内の広い実習室には、入学時から使える自分専用の作業台がズラリと並び、仲間との距離を近くしてくれます。さらに、3Dプリンタやモーションキャプチャなど、貴重な備品も授業や自主制作で利用できます。

このように、視野を広く持って知識を深める機会、社会で生かせる経験を得るチャンスと十分な環境があることが芸工ならではの魅力です。4年間の学びのなかで「これだ!」と思えるものを見つけて下さい。

看護学部

School of Nursing

看護学科

ほんとうの健康をすべての人に



教育目標

- 幅広い教養を育み豊かな人間性を養う。
- 科学的根拠に基づいて判断できる力と社会の変化に対応できる実践力を養う。
- 保健医療サービスを受ける人々や提供する側の諸職者との協力的関係を調整する力を養う。
- 地域的问题から国際的问题まで幅広い視野を持って人々の健康を考える力を養う。

中期計画における重点的取り組み

看護学部では、看護学教育モデル・コア・カリキュラムに基づく改定カリキュラムの策定を行うとともに、医学部附属病院と協働で行っている卒前・卒業教育の連携によって、新しい医療や看護に対応しリードできる人材を育成する。また、教育の質的保証を得て社会的信用を向上させるため、分野別認証評価の受審を視野に入れた教育改革を行う。

求める学生像

看護学部は次のような基準で入学者を選抜します。

- 看護学に興味があり、将来、看護に関する仕事を通して社会に貢献したいと考え、その目標に向かって新しいことを意欲的に学ぶ姿勢をもっている人
- 人に対する温かいまなざしと物事を客観的に捉え判断することのできる冷静さを併せ持っている人
- 人とかかわりをいとわず、様々な背景をもつ多様な文化を尊重し、他者を思いやる気持ちをもっている人
- 理系および文系科目を幅広く履修し、多様な側面をもつ看護学を修得するための十分な基礎学力を身につけている人

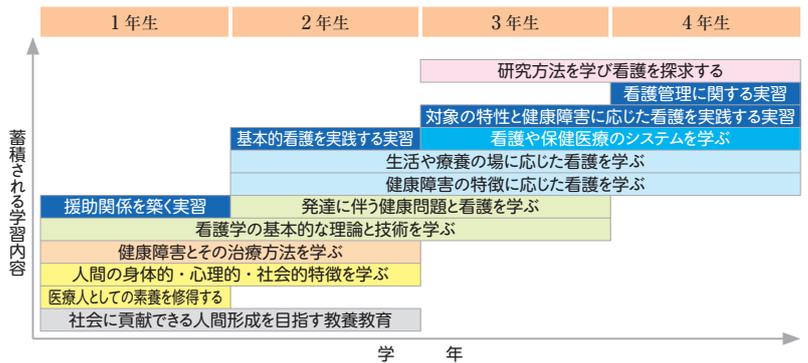
カリキュラムの概要

看護職者にふさわしい能力と態度を養い、必要な基本的知識と技術を身につけるため、授業では看護学の専門科目はもちろんのこと、医学や心理学、疫学などの専門基礎科目(図中の■)も学びます。

また、看護学は実践の学問であることから、講義と平行して実際に看護活動が行われている現場で実習を行って学習を深めます。実習(図中の■部分)は学年の進行に合わせて段階的に行なわれ、その時間数や学習内容のウエイトも大きくなります。保健医療福祉分野における幅広い看護活動を学ぶため、病院や保健所、福祉施設等を実習場所としています。

また、特徴的な授業として、入学直後から医学部、薬学部、看護学部の学生で構成されるチームによる地域参加型学習を取り入れています。これにより将来の医療人としての素養を修得します。さらに3年次、4年次には、各自の興味ある看護現象の研究動向を把握し、研究的視点で看護を探究する能力を養います。

このようにして、本学部では、社会の要請に十分応えることのできる看護職者を育成するとともに、将来の看護の教育者、研究者、管理者として社会に貢献できることを視野に入れて教育研究活動を行っています。



人と関わるのが好きな皆さんへ

看護職者は人々との関わりを通して、これからの保健医療福祉に貢献することができます

看護とは一いのちを尊重し、ひとりひとりの生活に即した健康の回復・維持・増進の支援

疾病構造の変化に伴う医療技術の高度化・専門化と、少子・高齢社会に対応するため、保健医療福祉制度の変革が急速に進められています。そのような中で私たちが求めることは、必要な時に保健医療福祉サービスを安心して受けられ、たとえ疾病や障害をもっとも住み慣れた地域社会で役割や生きがいをもって、自分らしく、幸せに生活していけることではないでしょうか。

看護学はこのような人々の幸せな生活の実現に向けて、保健医療福祉の様々な活動の場で人々を支援するための理論や方法を学び、研究する学問です。

本学看護学部で得られる看護職の資格

卒業時には、看護師国家試験受験資格を得られるほか、保健師養成科目(注)を選択し履修すれば保健師国家試験受験資格も得られます。更に養護教諭に必要な科目を別途修得したうえで保健師国家試験に合格すれば、養護教諭(2種)免許の申請を行うことができます。

(注) 保健師の養成は20人程度の選択制です。

看護師

疾病や外傷などにより療養を必要とする人々の生活支援と診療への協力を行う。

保健師(注)

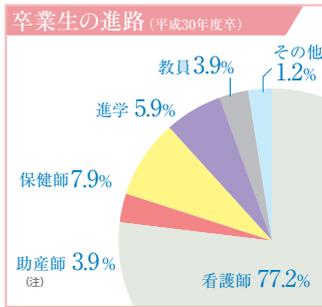
地域社会で暮らす人々が、健康を守り、生活していけるよう、共に考え、支援する。

私たちの目指す看護職者の姿

私たちは、保健医療福祉のいかなる活動の場においても看護職者として何を、どのようにすべきかを考え、自主的に行動できる人材の育成を目指しています。

卒業後の進路

卒業生の81.1%は看護師や助産師(注)として本学医学部附属病院をはじめ、名古屋市内や愛知県内の病院等に、7.9%は保健師として行政機関や企業に就職し、活躍しています。また、大学院などに進学し、さらに看護学を学ぶ卒業生もいます。現在、本学にも看護学研究科博士前期課程および博士後期課程が設置されています。



(注) 現在、助産師は大学院でのみ養成



看護学部生から

Message

看護学部長・
看護学研究科長
堀田 法子



ここ20年余りの間に「看護」には大きな変化・変革が起きています。少子高齢化、疾病構造の変化、医療の高度化や専門分化、チーム医療の推進、さらには国民の健康に関する意識や関心の高まりによって、より高度な知識や判断力をもった看護師が求められるようになりました。その結果として起きた現象が、看護師教育の大学化です。看護系大学の数は1990年代に入り一気に増え始め、平成31年4月現在276校までに至っています。

こうした社会的要請に応えるため、「人間の尊厳を理解し、看護を通じて保健・医療・福祉に貢献できる人材を育成する」という教育理念のもと、『豊かな人間性』『確実で応用がきく実践力』『様々な人間関係を調整する力』『幅広い視野』をもつ人材の育成を目指して日々教育に邁進しています。また、大学院看護学研究科では、平成30年度末までに看護学修士232名、看護学博士20名の修了生を輩出しています。

また、保健師・助産師教育については、従来ほとんどの看護系大学では看護師保健師助産師統合

カリキュラムとして学部で行ってきました。しかし本学では、増え続ける教育内容に対処すべく、平成20年度に全国の公立大学においては初の大学院における助産師の高度実践者の育成を目的とした助産学分野を新設しました。また保健師教育は学部教育に留めるものの、平成24年度入学生からは将来保健師として働く希望を持つ学生だけの選択制としています。

以上の様な「看護」の変化は基礎教育に止まらず高等教育へと拡大し、平成6年には専門看護師制度が誕生しました。専門看護師の教育は大学院修士課程で行う事とされ、しかも提供する教育カリキュラムは一定の基準を満たしていることが必要条件とされています。現在がん看護をはじめ14の専門分野があるうち、本学研究科では平成20年度に急性・重症患者看護分野、平成25年度に精神看護専門看護師の教育課程が認定され、高度な看護職者を育成しています。

このように時代は刻々と変化しています。それに伴い、人々の健康に対する考え方ももちろんのこと、看護を目指す人たちの意識や価値観も変化していくことでしょう。名古屋市立大学看護学部・大学院看護学研究科はこのような変化にも柔軟に対応した教育内容および方法を追求するとともに、看護学の構築に向けた基礎的あるいは臨床研究を幅広く行っていくつもりです。皆さんもこのような名古屋市立大学看護学部及び大学院で、ともに学んでみませんか。



看護学部 看護学科4年生

岡本 渚

愛知県立刈谷高等学校出身

「看護」は、対象となる方の年齢や価値観、生活背景といったさまざまな状況に応じて、多様なかたちに変化します。相手を尊重する姿勢を大切にし、その人らしい幸せな生活の実現を支える専門職となることを目指して、4年間で基本的な知識や技術を学び、経験を積み重ねていきます。

1年生では、一般教養科目に加え特徴的な科目として、医業看合同で取り組む地域参加型学習があります。チームで協力しながらニーズに沿った問題解決方法を考えることで、広域的に学びを深める第一歩となります。

2年生では、専門科目が増え多面的に看護学を深めていきます。演習で学ぶ技術も高度になり、実践の幅が徐々に広がっていきます。

3年生からは本格的に実習が始まり、それまで学んできた知識や技術を統合しながら、実践的に看護について学びます。病院のスタッフや指導教員から密に指導をいただくなかで実践力を高めていくことができる、何ものにも代え難い経験となります。

4年生では、専門科目での学びや実習での学びも最終段階を迎えさらに視野を広げた視点での看護実践を学ぶほか、看護研究を通してより良い看護の実践とはなにか、研究的な側面からも看護観を発展させていきます。

名市大では、互いに高めあえる仲間に出会い、学生の声に寄り添い熱心な指導をしてくださる先生方のもと、充実した日々を送ることができると実感しています。ぜひ、名市大と一緒に学びませんか。

Q&A

保健の先生や、看護学等の教員資格は取得可能でしょうか？

簡単に言いますと、保健の先生つまり養護教諭になることも、看護学等の教員になることも可能です。ただしそれぞれに条件があります。

まず養護教諭になるには養護教諭免許状が必要です。「1種免許」と「2種免許」があり、4年制大学のうち教員養成系大学の養護教諭養成課程や文部科学大臣の指定する看護大学で所定の養護と教職の単位をとると「1種免許」が得られます。本学は指定を受けていませんが、養護教諭に必要な科目を別途修得し、更に国家試験に合格して保健師の資格(注)を得たうえで、申請すれば、「2種免許」を得ることができます。(免許については「1種」も「2種」もほかにいろいろな取得方法があります。)

(注) 平成24年度入学生より保健師の養成を全員必須制から20人程度の選択制となりました。

つぎに、看護学等の教員資格ですが、そのような免許があるわけではありませんが、看護系の大学・短大等の看護学の教員募集の要件を見ていると、まず看

護師の免許、他に専門分野によって保健師や助産師の免許も必要です。それから学歴では修士以上の学位を必要とすることが多く、看護学が実践の学問であるため、何年間かの臨床経験(例えば、病院などで3年以上の勤務経験)を要求されることがほとんどのようです。ですから、本学で学び、看護師等の国家試験に合格して免許を取得後に、何年かの病院勤務などで実務経験を積み、本学の大学院に入学して修士や博士の学位を修得しながら看護学の教育・研究者としての基礎を固めていけば、看護系大学等の教員となる道が開けてきます。

在学生の男女の割合を教えてください。

平成31年度は次のようになっています。

- 1年 男子 2人+ 女子78人=80人
- 2年 男子 1人+ 女子82人=83人
- 3年 男子 1人+ 女子82人=83人
- 4年 男子 3人+ 女子77人=80人

総合生命理学部

Biology and
Integrated Sciences

総合生命理学科

基礎科学を総合的に学び
次世代につなげる

総合生命理学部の理念・目的

生命科学を中心に化学、物理学を含んだ自然科学全般および数学、情報科学の基礎を十分に学修させた上で、各専門分野の教育研究を行うことで、既存の学問領域の枠を超えた柔軟な思考ができる人材を育成することを目的とする。

学部の概要

- | | |
|---------------|---|
| (1) 学部・学科名称 | 総合生命理学部・総合生命理学科
School of Biology and Integrated Sciences
Department of Biology and Integrated Sciences |
| (2) 設置時期 | 平成 30 年 4 月 |
| (3) 設置場所 | 滝子（山の畑）キャンパス
（名古屋市瑞穂区瑞穂町字山の畑1番地） |
| (4) 入学定員・収容定員 | 1 学年 43 名（4 学年 172 名） |
| (5) 学位名称 | 学士（理学） Bachelor of Science |
| (6) 取得できる免許 | 高等学校教諭一種免許状（理科） |

求める学生像

総合生命理学部では次のような人の入学を期待します。

- ① 生命科学、物質科学、数理情報科学のいずれか、又は複数に関心があり、好奇心を持って自ら学ぼうとする意志のある人
- ② 理学を学ぶための基礎学力と語学力（国語力・英語力）を修得している人
- ③ 現象を観察し、そこに様々な疑問を持ち、その解決に強い興味を持つ人
- ④ 論理的な思考能力で適切に判断し、結論を導ける人
- ⑤ 主体的に行動し、協調性や高い倫理観を持って諸問題に対処できる人
- ⑥ 自らの考えを適切に他人に伝え、互いの考えを深められるコミュニケーション力を持つ人



理学の基礎を学んだ上で、生命科学・物質科学・数理情報科学の専門を究めることができます。



総合生命理学部の特色

- 生命科学を中心に、自然科学全般と数理情報科学の基礎を身に付けた上で専門分野を学修することで、柔軟な思考ができる人材を養成します。
- 理学の総合的な学修を通じて、情報収集力、論理的思考力、企画力、実行力を備え、イノベーションの創出に貢献する人材を養成します。
- グローバルな視野を持ち、地域社会の発展に貢献する人材を養成します。

2つのコース

理学という広い学問領域の中で、学生が履修科目を円滑に選択できるようにするため、2つのコースを設けます。共に、理学と情報科学の基礎を学び、その後、自分の興味を深める分野へと進みます。

①生命情報コース

理学の基礎を全般的に学んだ後に、生命科学の専門を履修するコースです。

②自然情報コース

理学の基礎を全般的に学んだ後に、物質科学や数理情報科学の専門を履修するコースです。

Message

システム自然科学研究科長
総合生命理学部長
湯川 泰



好奇心を満たし、夢の実現へ

本学は、これまで医学部・薬学部・看護学部の医療系3学部を擁する唯一の公立大学として、市民の健康と福祉の向上に寄与する教育研究に積極的に取り組んできました。この特色を活かしながら、さらに生命科学を中心としつつ理学分野を幅広く強化し、地域への貢献をさらに高めるため、平成30年4月に7番目の学部として「総合生命理学部」を設置しました。

これまで、愛知県、岐阜県、三重県のいわゆる東海3県は、理学系を志す受験生の受け皿と

なる学部の入学定員が、全国に比べて極めて少ない状況が続いてきました。郷土愛溢れる地元で、理想の進路が選べない不幸が続いてきたのです。新学部の募集人数は43名と決して多いとはいえませんが、本学はこの状況の解決に本気で取り組みます。この学部の母体は、本学システム自然科学研究科であり、分野の多彩な23名の教員が理想の理学教育をめざします。

自然の真理を探究する理学は、ヒトの知的好奇心を満たし、かつ人類の夢を実現し、応用的な学問の発展する基盤として、社会の発展に大きく寄与します。未来を見据え、科学分野の研究目的を近視的に偏らせることなく、その礎となる研究教育の拡充を図りたいと思います。

これから我が国は、過去に経験のない少子高齢化社会を迎えます。社会がこのまま萎縮するのか、それとも持続的な発展を遂げるのかは、新しい世代の活躍にかかっています。理学とは、モノの捉え方、頭の使い方をとことん鍛える学問です。科学の研究を通して、これらの能力を身に付けた人材は、間違いなく次世代で中心的な役割を果たすと確信しています。

Q&A

どのような内容を学ぶことができますか？

まずは自然科学と数学、情報科学の初歩的な内容を全員が学びます。その後、各々の興味に応じて専門分野を絞り、高度な内容を学修していきます。3年生の後半からは1年半をかけて、卒業研究に打ち込みます。

理学の研究は楽しいですか？

理学の研究は、自分の興味・好奇心に従ってある程度自由に進めることが許されます。もちろん指導教員と相談の上ですが、自分で考え自分で決断することに新鮮さを感じると思います。思いどおりに研究が進まず、すぐに壁に突き当たりますが、あの手この手で克服する醍醐味がとても楽しく感じられるようになります。

卒業後の進路はどうなりますか？

新しい学部なので過去のデータはありませんが、理学系学部の傾向を見ると、半分以上がさらに研究を続けるために大学院へ進みます。残りは、製造業や公務員、教育関係、金融、商社など様々な分野へ就職できます。事前に実施した企業アンケートでは、本学部からの採用を希望する声が多く寄せられていました。

取得できる資格は何ですか？

自然科学に通じた中等教育の底上げを図り、地域の発展に寄与するため、高等学校教諭一種免許状(理科)を取得できる課程を設けています。

総合生命理学部生から



総合生命理学部 総合生命理学科2年
山崎 杏実
私立滝高等学校出身

総合生命理学部は2018年に新しく設立された学部です。総合生命理学部では学問の基礎的な知識を学びますが、他の大学の理学部と比べると生物系が少し強く感じます。後期日程のみなので受験に苦労した者同士わかり合えるのも一つの特徴であると思います。

総合生命理学部では学部生40名程度に対し教員が23名とかなり手厚くなっています。学部生の数が少ないので全員と交流ができますし、定期試験の過去問なども協力して手に入れたりしています。空きコマの時間や放課後には談話室に集まって課題を一緒にやったり、テスト期間中にはわからないことを教え合ったりしています。また、放課後に教授の研究室に遊びに行き、コーヒーやお茶を飲んだりお菓子を食べてながら話したりする中でいろいろな情報を得ることができます。このように学部生の密度が濃いこととあらゆる分野の先生方との距離が近いことが魅力だと思います。1期生で先輩がいないので将来のことがよくわからず不安はありましたが、先生方がアドバイスをしてくださったり悩みを聞いてくださったりするので、今は安心して名古屋市立大学で生活を送ることができています。

私は名古屋市立大学陸上競技部に所属していて、週に4日ほど活動しています。部活に勉強にバイトとすべてをこなすのはかなり大変ですが、やる気があれば可能です。例えばテスト勉強についてだと、授業中である程度習得し、コツコツと前もって勉強することで、テスト期間中も部活を休まずに行けるようにしています。時間がない分効率を重視してやらないといけないので、メリハリをつけて行動することが大切だと思います。

さらに、私たちは総合生命理学部を多くの人に知ってもらいたいと思い、一部の学部生でPioneer Activity Science Students Project、通称パスプロという団体を作りました。フリーペーパーを制作したり、入試問題の解説や総合生命理学部について話したことを動画にまとめてYouTubeで配信したりして広報活動をしています。会議を開いて意見を出し合ったりして、日々どんな活動をすれば多くの人に知ってもらえるかを試行錯誤しています。学長をはじめ先生方や同窓会の方々も協力していただき、とても充実した活動を行っています。

このような楽しい生活を送れる名古屋市立大学総合生命理学部で、是非一緒に学びましょう。

医学研究科

Graduate School of Medical Sciences

博士課程

医学研究科博士課程は、基礎医学、臨床医学の枠を超えた横断的な生体機能・構造医学、生体情報・機能制御医学、生体防御・総合医学、予防・社会医学の4専攻から構成されています。基礎医学研究者と臨床医学研究者とが自由に最先端の医学研究を共同で実施できる体制を組織して大学院学生の教育にあたり、独創的かつ応用範囲の広い医学研究者及び高度の医療知識と技量を備えた医師を養成することを目的としています。分子医学研究所は遺伝子制御学、分子神経生物学、細胞分子生物学、分子毒性学、再生医学の5部門で構成され、高度な研究を展開しています。

修士課程

医学研究科修士課程は、高度な専門教育を行うことにより医科学の専門知識を有する職業人と博士課程進学を目指す研究者を養成します。入学者は医療系学部に限らずサイエンスにかかわる多分野にわたる学部の卒業生であり、疾病の原因解明、その治療法や予防策の探索、健康の増進などに関する研究に意欲的に取り組んでいます。

Message 医学研究科大学院生から



医学研究科博士課程4年
再生医学分野

松本 真実

長い間、「脳は再生しない」と考えられてきました。しかし、近年の研究により、成体の脳内にも神経幹細胞が存在し、神経再生が起こっていることが明らかとなりました。私の所属する再生医学分野では、内在性の神経幹細胞を用いた脳再生について研究しています。私は本学の修士課程を修了し、博士課程へ進学しました。修士課程時に携わった研究が論文として世界に認められた時の胸の高鳴りは今でも忘れられません。大学院での生活は、日々の実験のみならず、実験結果を基に先生方と頻りにディスカッションをし、研究を進めています。また、学会参加や専門技術を学ぶための海外出張など、充実した日々を送っています。本研究科では、修士・博士課程ともに独自の奨学金制度が設けられており、私もこの奨学金を受給させていただきました。本年度からは、日本学術振興会特別研究員(DC1)に採用されており、経済的に自立して、研究に専念することが出来ます。今後、苦しいことも多くあると思いますが、日々絶え間ない努力を重ねていき、医学の進歩に貢献できるような研究者になりたいと考えています。



医学研究科博士課程2年
リハビリテーション医学分野

浅井 勇人

私は修士課程において統合解剖学分野で神経炎症のメカニズムや抗炎症作用について培養細胞を用いて研究していました。しかし、理学療法士として病院で勤務する中で治療をすることによる回復過程に興味を持ち博士課程への進学を決意しリハビリテーション医学分野へと進学しました。現在は末梢神経損傷モデルの回復過程やリハビリテーション実施による効果の検証を中心に研究しています。実際に自分で研究することにより臨床場面で行う治療の幅も広がり、自信にもつながります。病院で勤務しているだけでは気がつくことのできなかった基礎医学的な内容にも注意が向くようになり新たなリハビリテーション方法の提案にも繋がっていくと考えています。

仕事と実験の両立はなかなか大変な部分もありますが、基本的なことから応用方法まで丁寧に享受して下さる先生方のおかげで日々楽しく研究生活を送ることができています。結果が出なく悩むこともありますが良い結果が出た時の喜びはこの上ないやり甲斐を感じさせる研究意欲を掻き立ててくれます。本学での研究成果を今後の医療の場面に役立てるよう日々努力していきたいです。



医学研究科博士課程4年
分子毒性学分野

安藤 さえこ

私は分子毒性学分野で抗がん剤の開発の研究プロジェクトに参加しています。研究室では候補物質にどのような作用があるのか、どのようなメカニズムで抗がん効果を発揮しているのかを調べています。大学では理工学部に所属していましたが、自分の研究を治療へと結びつけたいという思いから医学研究科へ入学しました。入学当初は慣れない専門用語や動物の取り扱いで戸惑いましたが、研究室の先生方や先輩の助力もあり、着実に知識と技能を修得することができました。学会発表では他の研究者とのディスカッションを通し、研究に対する理解が深まり、新たな展開へと繋がることがあります。また同じ分野の研究をする仲間ができることでより意欲が湧いてきます。私は大学院生活で、自分の考えていることを実験で証明していくことがとても面白いと思うようになりました。そしてもっと研究がしたいとの思いから博士課程への進学をきめました。本学修士課程では成長しながら充実した研究生活が送れます。



医学研究科修士課程2年
臨床医療デザイン学分野

広中 孝英

私は、今までの経験で培ってきた工学のノウハウを、医療に応用することで、人々を笑顔にし、医学の発展に貢献していきたい想いがあり、本学の医学研究科に進むことを決意しました。研究では、脳血管内と低侵襲治療領域の医療用ロボットの開発を行っており、現在発生している問題点を把握し、それに対処できるロボットシステムの改良開発を繰り返して行っています。入学当初は、医学の知識が無く、不安に感じていたため、授業を通じて、医学の勉強をしてきました。そして、毎日、夜遅くまで大学に残り、過去の論文調査を行うことで、自分が開発しているロボットには利点があり、価値があることを明確にし、手術見学では、ドクターから、直接意見を頂くことによって、研究活動を進めることができています。また、指導教員とのディスカッションを踏まえ、自分の考え方とは違う意見を聴くことができ、日々勉強になっています。本学に入学してから、講義や学会などで医学の知識を身につけることができ、日々、自分が成長している実感しています。そして、新たな知識、技術を学ぶことで、もっと勉強したい気持ちで一杯であり、毎日、充実した大学院生活を送ることができています。

薬学研究科

Graduate School of Pharmaceutical Sciences



薬学研究科は、より高度な先端知識・技能を修得し、独創的先端研究に従事することによって、自己開発型の研究者・技術者を育成することを目標としています。博士前期課程では、研究課題への取り組み方の指導を行い、主に問題解決能力の獲得を、さらに博士後期課程および博士課程(4年制)では最前線の研究成果を挙げ学術論文として発表し、その過程で問題解決能力のみならず課題設定能力をも獲得することを目的としています。

薬学教育制度の改革に伴って設置した薬学部生命薬科学科(4年制)から進学する博士前期課程(2年制)については平成22年度から創薬生命科学専攻を開設しています。博士後期課程(創薬生命科学専攻;3年制)については、同様に設置した薬学部薬学科(6年制)から進学する博士課程(医療機能薬学専攻;4年制)とともに、平成24年度に開設しました。また、平成25年4月から、名古屋工業大学との共同大学院として博士後期課程共同ナノメディシン科学専攻を開設しました。

本薬学研究科の修士生は主として製薬企業に研究職・開発職として就職し、我が国の医薬品産業界の発展に寄与してきました。さらに公的研究機関や大学の研究者としても活躍しています。また、医薬分業の進展と共に医薬品の適正使用にかかわる高度な知識・能力が薬剤師に求められていることに対応し、高い研究能力と専門性を有する指導的薬剤師の大学院における育成に注力しています。

なお、薬学研究科における教育・研究の一層の充実と多様化を図ることを目的として、愛知県がんセンター研究所、国立長寿医療研究センター、国立医薬品食品衛生研究所、自然科学研究機構生命創成探究センター、および医薬品医療機器総合機構との連携協定に基づき、腫瘍制御学、加齢病態制御学、医薬品質保証学、生命動態制御学、および医薬品医療機器審査科学の各分野を設置しています。

研究と教育内容

博士前・後期課程(創薬生命科学専攻)においては、多様化した疾患治療に対応できる最新の医薬品開発研究の知識と技術、ならびに生命科学の急速な進歩に呼応した生体分子機能解析の最先端の知識と技術を習得します。さらに、疾患原因や病態解析と医薬品の作用機序・体内動態・代謝機構の解明や薬物治療への応用を目指した基礎研究を行い、医薬品開発とその利用に関する知識・技術・応用力を総合的に身につけます。

博士後期課程(共同ナノメディシン科学専攻)は、名古屋工業大学との共同大学院で、平成25年に開設されました。この専攻では、ナノマテリアルの医薬品開発への応用等、共同大学院の特徴を活かし、薬工融合領域での最先端の知識と技術を習得します。

博士課程(医療機能薬学専攻)については、臨床薬学領域における高度な専門知識と研究能力を有する研究者および薬剤師を養成する教育と研究指導を行なっています。

Message 薬学研究科大学院生から



薬学研究科
博士後期課程3年
創薬生命科学専攻
山村 英斗

私は、本学の薬学部生命薬科学科、薬学研究科博士前期課程を経て、現在博士後期課程に在籍しています。小さなころから、一つの薬で多くの命を救う革新的な新薬を創る研究者になりたいと考えていました。学部時代に配属された細胞分子薬効解析学分野での研究テーマについて興味を抱くと共に、研究者養成の環境づくりに力を入れている点に惹かれ、本学の薬学研究科に進学を決意いたしました。

イオンチャネルと呼ばれるたんぱく質について研究している研究室に現在まで5年半在籍し、先生方の手厚いご指導の下、研究活動に励んでいます。研究成果を国内外の学会で発表し、外部の先生方と意見を交換することで、自分の研究を客観的に考える意識が芽生え、研究へのモチベーションを高く維持することができました。本学の薬学研究科は、一人前の研究者を育成するために必要な環境が整っていると感じています。ぜひ皆さんの入学をお待ちしています。

経済学研究科

Graduate School of Economics



経済学研究科は、昭和43年に博士前期課程、同45年に博士後期課程を設立し、長年にわたり学者・研究者を大学等に輩出しています。また平成元年には、日本で初めて社会人大学院を設立し、以来、数多くの修了者を実業界にも送り出してきました。その後、平成17年に大学院全体を拡大再編するとともに昼夜開講制をスタートさせ、さらに平成20年度からは学びやすさに力点をおいた改革として、従前の経済政策分析専攻、日本経済経営専攻をそれぞれ「経済学専攻」「経営学専攻」と名称変更を含む再編を行いました。そして平成28年度から医療機関における経済・経営に精通した人材を輩出するため、医学・薬学研究科と連携して「医療経済マネジメントコース」を開設しています。

専攻科の研究と教育内容

① 経済学専攻

- 経済理論系
- 経済政策Ⅰ系
- 経済政策Ⅱ系
- 制度・歴史系

社会が抱える様々な現実的諸問題に対して、現代経済学のオーソドックスな科目構成を通じて多面的に接近することを目的としています。マクロ・ミクロ経済学の理論的・実証的発展を目指す「経済理論系」、財政・金融の実践的問題を取り扱う「経済政策Ⅰ系」、国際経済・産業経済などを中心とする「経済政策Ⅱ系」、経済システムの多様性と変化を追究する「制度・歴史系」の4つの系が、専門的な研究・教育を行っています。

本研究科では、研究者志望の大学院生だけでなく、大学院での研究を職場で活かしたいと考えている社会人に対する研究教育体制も整えています。講義テーマを発展させた研究報告書(リサーチ・ペーパー)による修士号の取得も可能です。社会人の特別なコースとして「医療経済マネジメントコース」があり医療機関における様々な経済・経営問題について取り組んでいます。

② 経営学専攻

- 経営系
- 会計系
- ファイナンス・情報系

昨今の企業を取り巻く経営環境の大変動の中で、企業活動にかかわる諸問題に経営・会計・財務情報の立場から接近することを目的としています。

企業経営に関する様々な問題を解決する方法を追究する「経営系」、会計情報を利用した管理・計画やその影響を分析する「会計系」、企業の財務政策や経営戦略にかかわる諸問題に計量的手法で接近する「ファイナンス・情報系」の3つの系が、専門的な研究・教育を行っています。

Message 経済学研究科大学院生から



経済学研究科
博士前期課程2年
森下 真由子

私は、名古屋市立大学経済学研究科で「会計基準の変更が企業経営に与える影響」について研究しています。大学時代は法学部に在籍し、現在はITベンチャー企業にてマーケティングの仕事に携わっているため、研究テーマはこれまでの人生で関わりのなかった分野です。ですが、企業経営・会計に興味を持ち、社会人としてスキルアップしたいと思い、入学を決めました。実際に入学してみて、特に良かったと思うことは、以下の2点です。

1. 様々な経歴を持つ、研究意欲の高い仲間と出会えたこと

普段は出会うことのない業界の方々と一緒に講義を受けたり、研究の進捗を共有したりすることで、たくさんの刺激をいただけ、研究に対するモチベーションも高められたと感じます。

2. 未経験分野でも、先生のご丁寧なご指導により、楽しく研究に向き合えていること

入学当初はかなり知識が乏しい状態でしたが、担当の先生がとても熱心に指導をしてくださり、少しずつ過去になされた研究を理解し、仕事を通じて抱いていた疑問から研究テーマへと落とし込むことが出来ました。一つの物事に対して時間をかけて向き合い、考える経験が出来たことは、これからの人生にも活かせる貴重な経験になると感じています。

また、当研究科は社会人学生が多いため、夜間や休日の授業が充実しており、先生方や大学職員の方々も仕事と学業の両立に関して、理解を示してくださっております。入学にご興味をお持ちの方は、1歩踏み出して、挑戦してみてくださいはいかがでしょうか。

人間文化研究科

Graduate School of Humanities and
Social Sciences



人間文化研究科は、文化と共生、都市社会と協働、人間の成長と発達をキーワードに研究、教育を進めております。

博士前期課程は、グローバル文化、日本文化、地域文化と共生、都市政策、ジェンダー・福祉・社会学、「こころ」の発達、社会と教育、及び臨床心理コースの8コースが設置されています。

博士後期課程では、将来研究者を目指す学生、あるいは現に教育・研究の職業に携わっている学生、自らの職業に研究成果を活用したいと考えている学生などが研究に励み、博士論文の完成を目指しております。

※幼稚園教諭免許状(1種)、中・高社会及び英語教諭免許状(1種)を持っている場合、所定の科目を取得することで、専修免許状を取得することができます。

※臨床心理コースでは、公認心理師受験資格、臨床心理士受験資格、を取得することができます。公認心理師受験資格の取得には、学部課程で必要な単位を取得している必要があります。

「研究と教育内容」

① コース制

博士前期課程では、次の8コースが設置され、学生は所属するコースの複数の教員から指導を受けることができます。

- グローバル文化コース
- 日本文化コース
- 地域文化と共生コース
- 都市政策コース
- ジェンダー・福祉・社会学コース
- 社会と教育コース
- 「こころ」の発達コース
- 臨床心理コース

② 臨床心理コースの特色

臨床心理コースでは、名古屋市教育委員会や医学研究科、附属病院及び看護学部と連携したカリキュラムを構成することで、スーパービジョンや学外実習等の実践的な学びを通して、援助チームの一員として他職種と協働し、教育現場と医療現場を始め、福祉、司法、産業など様々な領域で活躍できる高度なスキルを備えた人材の育成を行います。

③ 社会人が学びやすい制度(臨床心理コースを除く。)

○昼夜開講制

博士前期課程、博士後期課程とも昼夜開講制をとっており、社会人を広く受け入れています。学生は、夜間(18:00~21:10)と土曜日に開講される授業科目を履修することにより、修了に必要な単位を修得することができます。現在、多くの社会人大学院生が熱心に勉強しています。

○長期履修制度

職業・家事・育児・介護などの事情を持つ学生のために、標準年限を越えた年数で履修をする制度を設けております。

Message 人間文化研究科大学院生から



人間文化研究科
博士前期課程2年
(2018年度)

小栗 葉月

私は、観光人類学を専攻し、三重県伊勢市を事例とする観光開発と伊勢神宮に対する地元住民の意識について研究しています。本学の学部から進学したため、慣れ親しんだキャンパスでの生活を謳歌しています。今年は修士論文を執筆し、提出する予定のため、就職活動と並行して研究を行っています。

1年次には、現代地方自治やNPO/NGO論、アメリカ映画史などを受講しました。それぞれの講義は少人数制となっており、発表や発言の機会が多く、学部とはまた違う講義のあり方になっています。また、学部生と協力してフィールドワークを行う講義や、泊りがけで現地調査を行う経験もできました。型にはまることのない様々な講義に参加することによって、自分の研究に活かせることが増えるだけでなく、自分自身の視野が広がったと感じています。

本研究科では、私のような学部からの進学者のほかに、働きながら研究されている社会人の方、アジアからの留学生も在籍されています。多様なバックグラウンドを持った方々と意見を交わしながら刺激を受け、自らの研究に取り組める環境を気に入っています。

芸術工学研究科

Graduate School of Design and
Architecture



芸術工学研究科は、人間についての深い理解、広い視野、豊かな感性、科学技術に関する知識と技術の修得、独創的な研究や制作を可能とするカリキュラム等により、専門的デザイナー・設計者・研究者を養成することを目的としています。研究科は三領域（情報環境デザイン領域、産業イノベーションデザイン領域、建築都市領域）で構成され、社会が抱える諸問題の解決方法を提案できる能力を養成します。

博士前期（修士）課程では、学部から進学する院生だけでなく、職場での研究を高める目的などのために入学する社会人の再教育にも対応したカリキュラムや研究施設等を整えています。

博士後期（博士）課程では、大学等の研究機関に所属する研究者や専門的デザイナー・設計者・技術者として活躍できる人材を養成します。

Message 芸術工学研究科大学院生から



芸術工学研究科
博士前期課程 建築都市領域2年
佐原 輝紀

私は芸術工学部からそのまま大学院へ進学しました。学部の頃から講義科目や設計課題以外にも、研究室の活動として学校の建替えに関わるワークショップや病院エントランスの改修計画など、実際の建築計画に関わる機会にも多く恵まれ、多角的に建築と関わる経験を

することができました。その中で、公共建築などの設計に携わりたいと考え、大学院へ進学しました。

大学院では、それぞれの先生の分野に特化した専門性の高い授業をうけることが出来ます。学部の頃よりも自ら考え、能動的に参加することが求められる分、視野がぐっと広がるような授業にも出会えます。学外での長期インターン研修では、2つの組織設計事務所へ行き、実務に触れることで自分の将来像を考える機会となりました。また、自由に使える時間も多いため、自分の好きな研究に充てたり、学外のコンペに挑戦したり、世界中の建築を巡る旅行に行くこともできます。成長できるチャンスを多様に創ることのできる環境だと思います。



研究と教育内容

●情報環境デザイン領域

映像・音響、メディア表現、インタフェース、テキスタイル、情報通信工学、メディア工学に関わる高度な理論・技術・技法を修得し、情報空間のデザインやメディア表現、情報環境を向上させるシステムやソフトウェアに関する研究や制作を行います。

関連分野のデザイナー、クリエイター、技術者、研究者を養成します。

●産業イノベーションデザイン領域

プロダクト、グラフィック、3DCG、機械・電気工学、環境情報学、人間工学を対象とし、健康や医療に資するプロダクト、プログラミング技術を活用した3DCG、新しいグラフィック表現などの研究や制作を行います。

デザイナーや技術者、研究者を養成します。

●建築都市領域

意匠・計画、構造・材料、環境・設備、都市・地域に関わる理論と技術を修得し、美しく、機能的、安全で快適な建築・都市の設計に関する研究や制作を行います。

建築・都市分野の設計家や技術者、研究者を養成します。

二つの特色

①学外実務プロジェクト・学内実務プロジェクト

博士前期課程では、専門科目の他に、一般院生に対しては、修得する理論・技術が企業等での実務でどのように活かされるかを理解させるために、メーカー、デザイン事務所、建築設計事務所などで実務を経験する学外実務プロジェクトを、社会人院生に対しては、学内での事例研究や課題研究を行う学内実務プロジェクトを、共通科目として開講しています。

②昼夜開講制と長期履修制度

博士前期課程・後期課程とも昼夜開講制と長期履修制度をとっており、社会人を広く受け入れています。社会人院生は、夜間（17:50～21:00）あるいは土曜日に開講される授業科目を履修することにより、修了に必要な単位を修得することができます。諸事情によって期間内での履修が困難な院生は、定められた教育課程の期間分の授業料で、履修期間を延長することができます。

中期計画における重点的取り組み

●大学院教育の国際化を推進するために、秋入学生の受け入れ、海外大学とのダブルディグリー（本学と海外大学と同時に学位取得が可能）を実施します。

看護学研究科

Graduate School of Nursing



看護学研究科の博士前期課程看護学領域は10分野が設置され、臨地における問題や課題に積極的に取り組む研究・実践能力を養うこと、また、現在、多様化する社会、高度化する医療の中で、特定領域の高度専門職業人や、保健医療福祉に携わる専門職の協働においてマネジメント能力を発揮できる人材を養成することを教育目標としています。**性生殖看護学**は、リプロダクティブヘルス/ライツの視点から女性とその家族の健康への教育支援や看護援助方法を、**成育保健看護学**は、子どもの成長過程に生じる健康問題、病気や障害をもつ子どもや家族の健康問題などの研究を行います。**クリティカルケア看護学**は、急性臓器障害や侵襲的治療によって生命の危機状態に陥った人やその家族がもつ看護問題や倫理的な問題で、**慢性看護学**では、慢性疾患を有する人および家族の療養生活を支えるための看護援助について、**高齢者看護学**では、高齢者の生理的機能の低下や疾病による健康障害等に対する看護援助等について探究します。**看護マネジメント学**は、医療の質と安全、看護管理に関する研究を、**感染予防看護学**は、院内感染サーベイランス、感染制御アプローチの感染予防ケアに関する研究を、**精神保健看護学**は精神科病院等で活動する看護師の専門性、あるいは心理的障害・不適応の問題に関する研究を行います。**地域保健看護学**では地域や家庭などの生活の場における看護活動や地域ケアシステムの開発、在宅療養者の訪問看護活動などの地域保健活動について多面的に検討します。**国際保健看護学**では主に疫学を中心に、健康科学、社会科学など学際的なアプローチを用いて、国際的視野をもって取り組むべき健康課題の現状把握、対策について探求します。

博士前期課程には、クリティカルケア看護、精神看護の専門看護師(CNS)教育課程コースを設置し、複雑で解決困難な看護問題を持つ個人・家族や集団に対して、水準の高い看護ケアを提供するための教育プログラムを行っています。両分野では専門看護師教育課程コースの認可を受け高度実践看護師の輩出に貢献しています。

さらに、前期課程における助産学領域助産学分野には、社会的ニ-

ズに応えられる助産実践能力を修得する上級実践コースと臨床助産の研究に取り組む修士論文コースを設置しており、上級実践コースは助産師の国家試験受験資格取得コースとアドバンスコースで構成されています。

博士後期課程は健康生活支援や新たなケアシステムに関する研究を通じて、看護学の学問的構築を推進できる優れた教育・研究者を育成することを教育目標とします。教育研究分野は、性生殖看護学・助産学、成育保健看護学、クリティカルケア看護学、高齢者看護学から成る「健康支援看護学分野」と感染予防看護学、精神保健看護学、地域保健看護学、国際保健看護学から構成される「ケアシステム看護学分野」の2つを設置しています。

教育課程としては前期課程・後期課程ともに、各教育研究分野を担当する教員がそれぞれの専門分野をより深く探究するための知識を教授する講義科目、各院生の専門分野に関する疑問を特別研究へと展開させる演習科目、専攻する教育研究分野における学位論文作成に不可欠な論文作成指導を行う特別研究で構成されています。また、それらとは別に、研究内容・方法の補強のための支持科目等も開講されています。これらの講義、演習等は、仕事を続けながらも学習継続が可能なように、通常の時間帯のみならず、平日の夜間帯にも開講されています。

また、平成26年度にはエイジング・イン・プレス (AIP) 社会の実現および医学・医療の発展と向上を担うコミュニティ・ヘルスケア指導者養成コースを設置しました。このコースは名古屋市立大学大学院医学研究科・薬学研究科・看護学研究科・名古屋工業大学大学院工学研究科の協力によって運営されます。

これまでの看護学研究科修士の進路としては、全国の大学等の教育・研究機関に教員として、また地域や病院に看護師・保健師・助産師として就職しています。今後は、海外の教育機関等への就職も可能と思われる。

Message 看護学研究科大学院生から



看護学研究科
博士前期課程2年
クリティカルケア看護学分野
宮澤 拓也

私は、看護師として脳神経外科・神経内科病棟での経験をj経て、現在救命救急センター・救急病棟・ICUに勤務しています。クリティカルケア領域では救急・集中治療看護は勿論のこと、近年では超高齢化社会となり救命救急センターやICUと地域医療をつなぐ終末期医療も重要視されています。私自身、クリティカルケア領域で看護実践を行う中で終末期医療の場面でジレンマを感じることも多く、看護実践は勿論のこと他職種との調整や倫理的問題の調整、患者さんに関わる医療スタッフへの教育を行いたくクリティカルケア看護専門看護師コースに入学しました。

現在、指導教員や研究室の仲間、職場の方々のご協力のもと、滋賀県にある病院に在職したまま通学しています。名古屋市立大学大学院には在職のまま修学可能な長期履修制度があり、大学院で学んだことをそのまま臨床で看護実践することが可能なのも魅力のひとつです。大学院では講義や実習、ゼミを通して今まで行ってきた看護実践を言語化するとともに、ディスカッションを通して様々な意見を聞くことで知識を深めることができます。在学中に自身の課題を明らかにし、修了後には専門看護師として患者さんと家族の支援ができるように日々研鑽していきたくと思っています。



看護学研究科
博士後期課程1年
精神保健看護学分野
澤田 華世

私は精神科の病院に長く勤務し、その中で、ストレスとメンタルヘルスについて関心を抱くようになりました。私たちの日常生活には常にストレスが存在し、ストレスによって精神疾患や身体的疾患を抱えてしまう人がいます。一方で、ストレスと上手に付き合っている人もいます。ストレスと上手に付き合える人とそうでない人の違いは何か、上手に付き合えるようになるにはどうしたらよいのかということを探りたいと思い、博士前期課程を経て、今年度博士後期課程に進学しました。

私が専攻した精神保健看護学では、学部生と大学院生を交えたゼミが毎月行われています。先生方からのご助言、ゼミの仲間とのディスカッションは、研究者としての力とモチベーションを高める貴重な時間です。また歓迎会や忘年会には、修了生も招いて交流を図り、仲の良さが感じられます。

これから始まる学生生活は、博士前期課程以上に難しさや大変さがあると思います。ご指導下さる先生方や、ご理解下さる職場の皆さんに感謝しながら、またゼミの仲間と支え合いながら、かけがえのない時間を大切に過ごしていきたいと考えています。

システム自然科学研究科

Graduate School of Natural Sciences

※2020年4月理学研究科に名称変更予定



システム自然科学研究科では、自然科学と数理情報科学に関する基礎的な知識と技術を修得し、その基盤の上に生命や物質に関わる諸現象の解明と応用に携わる人材を育成します。自然科学や数理情報科学の最先端の研究分野を有機的に配置し、科学技術立国日本を支える研究教育を行います。また、既存分野の垣根を越えた研究教育を行い、21世紀の複雑な諸問題を科学的に解決し、持続可能な社会の実現に貢献できる人材の育成を目指します。

本研究科は、社会人や外国人留学生も含め、様々な素養と経歴を持つ学生を全国から受け入れています。社会人入学者が仕事と学業を無理なく両立できるよう、昼夜開講制度や長期履修制度を実施しています。2019年4月入学生より高等学校専修免許状（理科）の取得も可能となり、高等学校教員のスキルアップを支援します。外国人留学生には、正規の大学院生のほか、外国人研究生の制度があり、入学金や授業料の経費を抑えた上で日本の大学で教育を受ける機会を提供しています。

また、平成30年度には総合生命理学部が設置され、学部から大学院につながる理学教育体制が整いました。

大学院生活を支える諸制度

昼夜開講制度

職業を持ち働きながら勉学を志す学生を支援するため、同じ授業を昼と夜の2回行うカリキュラム構成になっています。また、履修科目は修業年限内で無理なく修得できる構成になっています。

社会人特別選抜制度

職業を持つ社会人あるいは就業経験を2年以上有する人のための特別入試制度です。一般選抜とは異なり、小論文と面接により可否判定します。

長期履修制度

長期履修制度は、職業を有するなどの理由で、定められた標準修業年限では履修困難と予想される場合、あらかじめ計画的に修業年限を超えた在籍を許可する制度です。

10月入学制度

10月に入学できる制度です。一般選抜と同様の方法により可否判定します。

外国人研究生制度

入学金や授業料の経費を抑えた上で、日本の大学で教育を受ける機会を提供する制度です。

学術論文投稿支援

在学中に、英語学術論文を執筆し投稿する際に、必要となる投稿料を補助する本研究科独自の制度です。

国際学会参加旅費支援

大学院生の国際学会等への参加（発表）を促す目的で、渡航費用を補助する全学の制度です。

清水昭信基金

清水昭信先生（元システム自然科学研究科教授）のご厚意による大学院生の国際学会等への参加（発表）を補助する本研究科独自の制度です。

システム自然科学とは

これからの自然科学には、幅広い諸分野の連携・融合により創成される新領域の発展が期待されています。情報科学の考え方や技術を駆使して自然科学の諸分野を探索しようとする学問、私達はこれをシステム自然科学と名付けています。また、自然科学が発見した現象や法則をさらに情報科学に応用することによって両分野の融合を図り、相互の発展をねらいとしています。

生物多様性研究センター

本研究科では、平成21年に「生物多様性研究センター」を設立し、生物多様性に関して多面的に研究を進めています。センター員の得意分野を活かし「分子進化学」「生物地理学」「生態学」など、理論とフィールドワークの両面から活発に研究を行っています。また、遺伝子の解析により生き物を特定できる国際的なシステム（DNAバーコード）の構築に向けて、東山動植物園とも連携してデータ収集を行っています。

Message システム自然科学研究科修了生から



システム自然科学研究科
博士後期課程 平成29年3月修了
博士(生体情報)
楠根 貴成

私は、南アフリカ共和国にある巨大な望遠鏡を使って星を観測し、星形成領域の磁場の観測的研究を行ってきました。システム自然科学研究科で研究生生活を送ることができて良かったと思うことは大きく分けると3つあります。

1つ目は研究科の研究分野が多岐に渡っているということです。このため、研究科内で研究成果を発表する際は、けっして専門用語で誤摩化すのではなく、物事の基礎や本質を理解して臨まなければなりません。“誰にでもわかりやすく”プレゼンテーションを行うということは、修了後社会に出たときに役に立つだろうと思います。また、他分野の人と話すことで「なるほど、そういう考えもあるのか」と驚くこともしばしばあり、多角的に物事を見ることの重要性も学びました。

2つ目は先生と学生の距離が近いことです。少人数制が幸いして、指導教員の先生はもちろんのこと、他分野の先生にも気軽にアクセスすることが可能です。指導教員の大変熱心なご指導のおかげもあり、私は日本学術振興会特別研究員DC1に採用されましたが、このとき、他分野の先生方からのアドバイスも大変参考になりました。

3つ目は研究活動のサポートが整備されていることです。南アフリカに天体観測に赴くこと10回、海外で開かれた国際研究会に参加すること数回と、海外渡航の多い院生生活でした。海外渡航に対する安全面の支援から、国際研究会への参加費用・国際学術誌への論文投稿料といった金銭面の支援までしていただき、本当に感謝しております。

システム自然科学研究科は、将来研究職に進むにせよ一般企業に就職するにせよ、真剣に研究に取り組みたい人には良い環境だと思っています。

総合情報センター

総合情報センターは4つの分館(図書館)からなる(学術情報部門)と学内の情報ネットワークの運営を行っている(情報システム部門)により構成され、良質な学習・研究環境を提供するとともに、様々な情報の入手、発信を行うために安全で確実なネットワーク環境を提供しています。

学術情報部門



4つのキャンパスにはそれぞれ分館(図書館)があり、学生はどの分館でも利用できます。

分館が所蔵する資料は、インターネットから検索できるようになっているとともに、学内のパソコンを経由して論文等が入手できる電子ジャーナルも多数導入しています。

また、本学で所蔵していない図書については、他の大学図書館や公共図書館と連携を図り利用者の希望する図書を取り寄せるILLサービス、雑誌については希望箇所のコピーを取り寄せる複写ILLサービスを行っています。

勉学・研究のための資料や学習の場所を提供するだけでなく、資料・文献・情報の検索方法や活用方法を学生に対して説明するガイダンスを行うなど、情報リテラシー教育にも力を入れております。

また、山の畑分館にはアクティブ・ラーニングルームがあり、グループ学習や討論会など自由に利活用できるようになっています。



本学キャンパス情報ネットワーク(NCUNET)の幹線部分の運用管理及び教育・事務系システムの運用管理を行っています。

総合情報センター内の端末室及び各分館には、NCUNETに接続された約120台の学生用パソコンが設置されています。パソコンの使用状況は公開されており、学生の皆さんが円滑に利用できる環境が整備されています。また、無線LAN(ncuwifi)、印刷等のサービスも利用できます。

本学では学生全員が学務情報システム、図書館ポータルシステム、Webメールシステムやオンラインストレージ等のサービスを学内・学外から利用できるようになっています。

このほか、提供サービスの追加、無線LANの増設、セキュリティ対策の改善等を行い、安心、安全で快適な利用環境の推進を図っています。

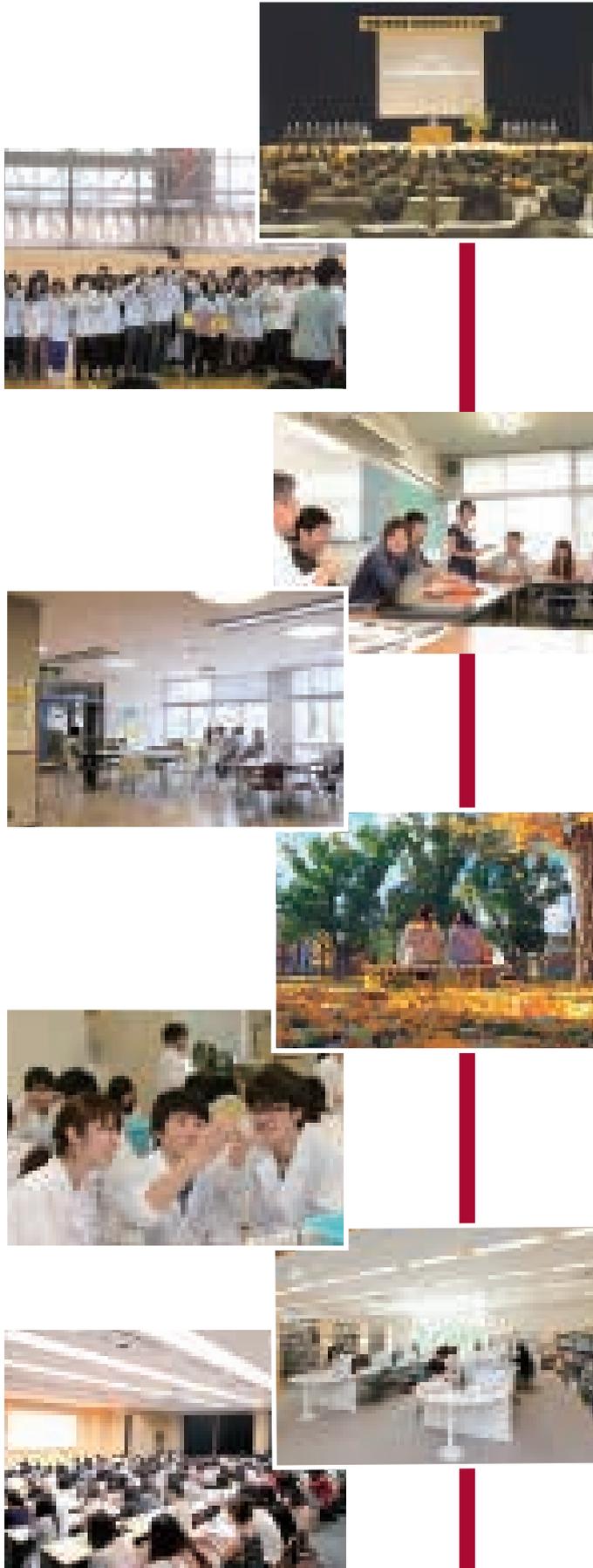


情報システム部門



キャンパスカレンダー

CAMPUS LIFE



4月
APR

- 入学式
- 新入生合宿オリエンテーション
- 前期授業開始
- 奨学金・授業料減免申請

5月
MAY

6月
JUN

7月
JUL

- 前期授業終了
- 期末試験
- オープンキャンパス(夏)

8月
AUG

- オープンキャンパス(夏)
- 夏季休業開始

9月
SEP

- 夏季休業終了
- 後期授業開始

10月
OCT

- 開学記念日
- 薬学祭
- 芸工祭
- オープンキャンパス(秋)

11月
NOV

- 川澄祭
- 市大祭
- オープンキャンパス(秋)

12月
DEC

- 冬季休業開始

1月
JAN

- 冬季休業終了
- 授業終了
- 期末試験

2月
FEB

- 入学試験(前期日程)
- 医師国家試験
- 看護師国家試験

3月
MAR

- 入学試験(中期・後期日程)
- 春季休業
- 卒業式
- 薬剤師国家試験

(※令和元年度の日程です)

市大祭

名古屋市立大学の4つのキャンパスで開催される大学祭のラストを飾るのは滝子キャンパスで行う「市大祭」。市大祭は今年で69回目を迎えます。学生による様々な企画の他、プロによるお笑いライブや音楽ライブも毎年好評です。今年のメインテーマは「Ameishing」で、11月9日(土)、10日(日)に開催します。キャンパス内には「遊園地・サーカス」をイメージした展示を散りばめ、より多くの方が楽しめる市大祭を作り上げていきます。

11月2日(土)、3日(日)は名大病院のある桜山キャンパスで川澄祭が開催されます。川澄祭は医学部と看護学部が運営する学祭で、模擬病院という医療系企画が川澄祭の特徴です。その中にはDr.フィッシュや手術体験など普段はなかなか体験出来ない企画もあります。また、模擬病院だけでなく模擬店やお化け屋敷、ビンゴなど盛り沢山な2日間となっています。今年の川澄祭は60回目を迎え、これまでの伝統を受け継ぎつつ、さらに盛り上がる学祭を作り上げていきますので是非お越しください。

川澄祭

大学祭

薬学祭

今年も10月19日(土)、20日(日)に田辺通キャンパスで行われる薬学祭を皮切りに名古屋市立大学4つの大学祭がスタートします。毎年好評のお化け屋敷、プレイスペース、活気溢れる模擬店や楽しいステージ企画、おしゃれで美味しい本格カフェに加えて、薬学祭でしか体験することが出来ない薬草園ツアーや、製薬体験など、多種多様な企画が揃っています。小さなお子様はもちろん大人の方まで、老若男女全員が楽しめる薬学祭です。是非お越しください！

芸工祭(10月26日(土)、27日(日)開催)では、北千種キャンパス全体が綺麗な装飾で彩られ、楽しい空間が広がります。個性豊かな作品の展示、大いに盛り上がるステージ企画に、活気溢れる模擬店、極め付けはオシャレで美味しい本格カフェです。とにかく見どころ満載で妥協のない芸工祭は芸工生全員で作る一つの作品です！芸工生も芸工生でない方も自由に楽しめるお祭りです。是非足を運んでください！満足間違いなし！

芸工祭

クラブ・サークル

Extracurricular Activities

クラブや同好会の活動は、様々な学部との交流の場であり、社会生活のルールを学び、仲間とともに目標に向かって努力する喜びを得るなど、人間的成長をもたらす学習の場でもあります。将来社会人として活躍する学生にとっては、貴重な体験となるでしょう。現在、本学には下記のようなクラブ・同好会があり、それぞれ活発な活動を行っています。

運動系

【クラブ】

- 硬式野球部
- 準硬式野球部
- 硬式テニス部
- ソフトテニス部
- バレーボール部
- バドミントン部
- バスケットボール部
- ラグビー部
- 卓球部
- 柔道部
- 水泳部
- スキー部
- ハンドボール部
- 空手道部
- ゴルフ部
- 剣道部
- 馬術部
- ワンダーフォーゲル部
- 弓道部
- 陸上競技部
- サッカー部
- 日本拳法部
- 医学部サッカー部
- 医学部バレーボール部
- サイクリング部
- 医薬看卓球部
- 医学部ハンドボール部

【同好会】

- 運動系7種



- ①ソフトテニス部 ②剣道部 ③ラグビー部
④バレーボール部 ⑤水泳部 ⑥バスケットボール部

文化系

【クラブ】

- オーケストラ部
- ギター・マンドリンクラブ
- 混声合唱部
- 軽音楽部
- 邦楽部
- アイセック
- 申楽之能
- 蝶ヶ岳ボランティア診療班
- ダンス部カリクレイン
- 東洋医学研究会
- 演劇部
- 茶華道部
- 障害者問題研究会
- ストリートダンス
- 文藝部
- 手話部
- 美術部
- 写真部
- 吹奏楽部 sui sui
- Andante
- 名古屋市博物館サポーターMARO
- 生協学生委員会
- 大衆文化研究会
- 救急救命サークルMeLSC

【同好会】

- 文化系17種



①写真部 ②文藝部 ③名古屋市博物館サポーターMARO
④演劇部 ⑤アカペラサークルAndante ⑥混声合唱部 ⑦ストリートダンス

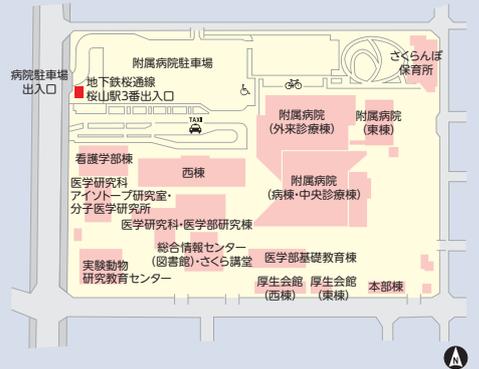


桜山 (川澄) キャンパス SAKURAYAMA (KAWASUMI) CAMPUS

■ 医学部 / 医学研究科 ■ 看護学部 / 看護学研究科

名古屋駅から地下鉄（桜通線）で約20分弱の桜山駅を出てすぐの所にあります。
 名古屋市のほぼ中心に位置する瑞穂区の基幹道路環状線に面しており、表通りは飲食店や各種商店等が並んだ商店街ですが、道路一本裏に入ると意外にも閑静な環境抜群の住宅地となっています。
 キャンパス内には、医学部及び附属病院とその関連施設をはじめ、看護学部、大学の本部棟があり、医師、看護師などを目指して学生が勉強に、実習に、研究に専念できるよう設備も環境も整ったキャンパスです。

キャンパスMAP



アクセスMAP



- 地下鉄 名古屋駅より約20分
桜通線 「桜山」駅下車③出口よりすぐ
- 市バス 金山駅 金山⑦のりばより金山12「市立大学病院」下車
金山駅 金山⑧のりばより金山14「市立大学病院」下車



田辺通 キャンパス TANABEDORI CAMPUS

■ 薬学部 / 薬学研究科

名古屋駅から地下鉄（桜通線）で約20分弱の瑞穂区役所駅から徒歩15分位の所にあり、薬学部単独のキャンパスとなっています。
 大学設置の翌年の昭和26年に現在地に移転してから50年余経過し、木々も太く、しっかりと根を張り、緑を多く提供している落ち着いたキャンパスです。平成19年度からは校舎の全面的な建て替えに着手し、平成25年度より全く新しいキャンパスとして生まれ変わりました。
 キャンパスの西側を流れる山崎川は市内でも有数の桜の名所で、川沿いから見る薬学部の建物等の全景もまた違った雰囲気をかもし出しています。薬草園、野球場、馬場等もあり散歩にも適した場所となっています。

キャンパスMAP



アクセスMAP



- 地下鉄 桜通線 「瑞穂区役所」駅下車①出口から徒歩15分
金山駅 金山⑦のりばより金山16「市大薬学部」下車
金山駅 金山⑧のりばより金山14「市大薬学部」下車



滝子

(山の畑)
キャンパス

TAKIKO
(YAMANOHATA)
CAMPUS



■経済学部/経済学研究科 ■人文社会学部/人間文化研究科
■総合生命理学部/システム自然科学研究科

名古屋駅から地下鉄（桜通線）で約20分弱の桜山駅から西へ徒歩で10分位の住宅街の中にあります。広いキャンパスには古墳や緑の木々が点在し、木陰での語らいや食事などにより気分が癒される空間となっています。

このキャンパスには、経済学部、人文社会学部、総合生命理学部のほか、2号館【教養教育棟】があり、全学部の1年生全員がここで教養教育科目を受講します。

また、6号館【総合情報センター】、図書館、体育館、トレーニングルーム、テニスコート、学生会館、弓道場、クラブハウスなどもあり、全学生の学生生活の中心となるキャンパスです。

キャンパスMAP

アクセスMAP

●地下鉄 地下鉄桜通線 桜山駅下車 徒歩約10分
●市バス 「滝子」下車 徒歩約3分



北千種

キャンパス

KITACHIKUSA
CAMPUS



■芸術工学部/芸術工学研究科

名古屋市の東北部に位置する千種区内にある芸術工学部単独のキャンパスです。キャンパス周辺にはすぐ北にナゴヤドームが、西には徳川美術館等、多くの文教施設があります。

キャンパスの正門に設置されたゆるいカーブを描いたアーチをくぐると、向こう正面にガラス張りの芸術工学棟が悠然とそびえ建っており、北千種キャンパスの主要な建物としての威容を称えています。キャンパス内を見回すと、図書館、管理棟、工房棟、アセンブリーホールが並んで配置されており、その間は緑で埋められ、広々としたキャンパス空間を実感できます。

キャンパスMAP

アクセスMAP

●市バス ●名古屋駅バスターミナル⑩のりばより 基幹2「萱場(かやば)」下車
●地下鉄栄駅 栄オアシス21③のりばより 基幹2「萱場(かやば)」下車
●地下鉄栄駅 栄路上バス②のりば(北ゆき)より 基幹2「萱場(かやば)」下車
●地下鉄千種駅②のりばより千種1「清明山」下車
●地下鉄池下駅③のりばより幹砂田1「清明山」下車
●名鉄バスセンター3階4番のりばより 基幹2「萱場(かやば)」下車

学 生 数

学 部 令和元年5月1日現在

種 別	学 生				科目等 履修生	特別 聴講生
	入学 定員	現 員				
学 部		男	女	計	現員	現員
医 学 部	97	404	191	595	-	-
薬 学 部	100	259	290	549	27	-
経 済 学 部	230	603	381	984	-	4
人文社会学部	194	229	647	876	-	11
芸術工学部	100	174	254	428	-	-
看護学部	80	7	319	326	-	-
総合生命理学部	41 ^(※)	47	33	80	-	-
教養教育	-	-	-	-	-	11
合 計	842	1,723	2,115	3,838	27	26

(注) 学部学生の現員は外国人学生を含みます。
※令和2年4月1日より43名に変更予定

大学院 令和元年5月1日現在

種 別	博士課程 (前期)		博士課程 (後期)		博士課程		修士課程		研究生	科目等 履修生	特別研究 学生	特別聴講 学生
	入学定員	現員	入学定員	現員	入学定員	現員	入学定員	現員				
研究科	入学定員	現員	入学定員	現員	入学定員	現員	入学定員	現員	現員	現員	現員	現員
医学研究科	-	-	-	-	52	213	10	17	1	-	1	-
薬学研究科	42	91	12	33	10	35	-	-	2	11	-	-
経済学研究科	40	62	5	9	-	-	-	-	5	2	-	2
人間文化研究科	35	102	5	16	-	-	-	-	4	-	-	-
芸術工学研究科	30	49	5	16	-	-	-	-	-	-	-	4
看護学研究科	24	48	5	20	-	-	-	-	-	1	-	-
システム自然科学研究科	15	20	5	9	-	-	-	-	1	-	3	-
合 計	186	372	37	103	62	248	10	17	13	14	4	6

(注) 各研究科の現員は外国人学生を含みます。

平成31年度入学試験結果

学 部	学 科	日 程	入学定員	志願者数	合格者 (含追加合格者)
医学部	医学科	前期日程	70	186	72
		推薦 B	20	58	20
		地域枠推薦	7	26	7
薬学部	薬学科	中期日程	44	688	87
		推薦 A	6	48	7
		推薦 B	10	58	13
	生命薬 科学科	中期日程	32	386	62
		推薦 A	4	16	5
		推薦 B	4	10	4
経済学部	各学科への 振り分けは 2年進級時 に行う	前期日程	120	533	146
		後期日程	70	701	70
		推薦 A	10	28	10
		推薦 B	30	119	30
		合計			
人文社会学部	心理教育 学 科	前期日程	42	130	47
		後期日程	12	96	12
		推薦 A	5	13	5
	現代社会 学 科	前期日程	50	156	55
		後期日程	12	87	12
		推薦 A	5	13	5
	国際文化 学 科	前期日程	45	110	52
		後期日程	12	86	12
		推薦 A	6	31	6

学 部	学 科	日 程	入学定員	志願者数	合格者 (含追加合格者)
芸術工 学 部	情報環境 デザイン 学 科	前期日程	13	41	14
		後期日程	13	84	13
		推薦 B	4	16	4
	産 業 イノベーション デザイン 学 科	前期日程	13	47	14
		後期日程	13	89	13
		推薦 B	4	23	4
看護学部	看護学科	前期日程	24	105	26
		後期日程	12	119	13
		推薦 B	4	34	4
看護学部	看護学科	前期日程	45	130	47
		推薦 B	35	105	35
総合生命理学部	総合生命理学科	後期日程	40	208	64
合 計			836	4,580	990

※帰国子女・外国学校出身者入試、私費外国人留学生入試、第3年次編入学試験を除く



令和2年度入学者選抜試験日程の主な予定

募集要項の種類	学 部	試 験 日	募集要項 公表時期（予定）	出願書類所定用紙 請求方法
一 般 入 試	医 学 部	前期日程 令和2年2月25日 26日	令和元年10月中旬	インターネット 出願 導入予定
	経 済 学 部			
	人 文 社 会 学 部			
	芸 術 工 学 部	後期日程 令和2年3月12日		
	看 護 学 部			
	総 合 生 命 理 学 部	※ただし、医学部、看護学部は前期日程、 総合生命理学部は後期日程のみの実施		
推 薦 入 試 A 大学入試センター試験の成績を利用しない	薬 学 部	令和元年11月23日	令和元年7月中旬	1 2 3
	経 済 学 部			
	人 文 社 会 学 部			
推 薦 入 試 B 大学入試センター試験の成績を利用する	医 学 部	令和2年2月9日	令和元年10月中旬	インターネット 出願 導入予定
	薬 学 部	—		
	経 済 学 部			
	芸 術 工 学 部			
看 護 学 部				
地 域 枠 推 薦 入 試 大学入試センター試験の成績を利用する	医 学 部	令和2年2月9日	令和元年10月中旬	当該高等学校へ 別途配布します
名古屋市立高等学校連携指定校推薦入試 大学入試センター試験の成績を利用する ※名古屋市立高等学校の中から指定し、 当該高等学校へ別途通知する	総 合 生 命 理 学 部	令和2年2月9日		
名古屋市立高等学校高大接続推薦入試 大学入試センター試験の成績を利用する	総 合 生 命 理 学 部	令和2年2月9日	令和元年10月中旬	インターネット 出願 導入予定
帰 国 子 女 ・ 外国学校出身者入試	人 文 社 会 学 部	令和元年11月30日	令和元年7月中旬	1 2 3
	芸 術 工 学 部			
私 費 外 国 人 留 学 生 入 試	薬学部・経済学部・ 人文社会学部・ 芸術工学部	令和元年11月30日		
第 3 年 次 編 入 学 試 験	人 文 社 会 学 部	令和元年9月13日	令和元年7月上旬	

・出願資格や試験教科・科目等必要な事項について、各学生募集要項で必ず確認してください。
 ・入学資格に係る個別資格審査が必要な場合や、障害等を有するため、受験上及び修学上の配慮を希望する場合についても、各学生募集要項で必ず確認してください。
 ・ご不明な点は、名古屋市立大学学生課入試係までお尋ねください。(TEL052-853-8020)

■令和2年度入試より、インターネット出願が始まります

資料の請求方法 ※令和2年度入学者選抜要項、学生募集要項（出願書類所定用紙は除く）は紙媒体では発行しません。
 本学ウェブサイトよりダウンロードしてください。

1 テレメールを利用する場合

(IP電話※) 050-8601-0101に電話し、音声ガイダンスに従い申し込んでください。
 パソコン・スマホ・携帯電話からも請求できます。
 料金後払い。※払込手数料は、支払い方法によって異なります。

〔資料請求番号〕

推薦入試A出願書類所定用紙(薬・経済・人文社会)+大学案内 …… {584980}
 帰国子女・外国学校出身者入試出願書類所定用紙(人文社会・芸術工)+大学案内 …… {585890}
 私費外国人留学生出願書類所定用紙(薬・経済・人文社会・芸術工)+大学案内 …… {544740}
 人文社会学部第3年次編入学出願書類所定用紙+大学案内 …… {544340}

※IP電話：一般電話回線からの通話料金は日本全国どこからでも3分毎に約12円です。

請求方法問い合わせ先

テレメールカスタマーセンター
 TEL 050-8601-0102
 (9:30 ~ 18:00)



募集要項請求

テレメール
<https://telemail.jp>

2 本学窓口で請求する場合

月曜日～金曜日（祝日を除く）のAM8:45～PM5:30に名古屋市立大学学生課入試係窓口〔桜山キャンパス本部棟1階〕までお越しください。

問い合わせ先

名古屋市立大学学生課入試係 TEL 052-853-8020

3 郵便で請求する場合

返信用封筒（角型2号＝縦33.2cm、横24cm）に、本人（返送先）の住所・氏名を記載し、下記該当の切手を貼って下記請求先へ申し込んでください。

- ・出願書類所定用紙のみ 180円
- ・出願書類所定用紙+大学案内 300円

なお、本学あての封筒の表左下に、請求する出願書類所定用紙の種類を朱書きしてください。

請求先

〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1 名古屋市立大学学生課入試係

各種お問い合わせ先

入試や入学に関すること…学生課	問合せ先	電話番号
入試や入学に関すること	学生課入試係 (桜山キャンパス)	052-853-8020
学生生活に関すること …学生課	問合せ先	電話番号
奨学金、授業料減免やアルバイトに関すること	学生課学生支援係 (滝子キャンパス)	052-872-5042
留学など国際交流に関すること	学生課国際交流係 (滝子キャンパス)	052-872-5067
授業の内容に関すること…各学部事務室等	問合せ先	電話番号
教養教育	教務企画室 (滝子キャンパス)	052-872-5803
医学部・医学研究科	教育研究課 (桜山キャンパス)	052-853-8545
薬学部・薬学研究科	薬学部事務室 (田辺通キャンパス)	052-836-3402
経済学部・経済学研究科	山の畑事務室 (滝子キャンパス)	052-872-5702
人文社会学部・人間文化研究科	山の畑事務室 (滝子キャンパス)	052-872-5808
芸術工学部・芸術工学研究科	芸術工学部事務室 (北千種キャンパス)	052-721-1225
看護学部・看護学研究科	看護学部事務室 (桜山キャンパス)	052-853-8037
総合生命理学部・システム自然科学研究科	山の畑事務室 (滝子キャンパス)	052-872-5802



桜山(川澄)キャンパス

医学部、医学研究科
看護学部、看護学研究科
学生課入試係

〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1
●教育研究課 Tel: (052) 853-8545
●看護学部事務室 Tel: (052) 853-8037
●学生課入試係 Tel: (052) 853-8020

●医学部・医学研究科
<https://www.nagoya-cu.ac.jp/med/>
●看護学部・看護学研究科
<https://www.nagoya-cu.ac.jp/nurse/>

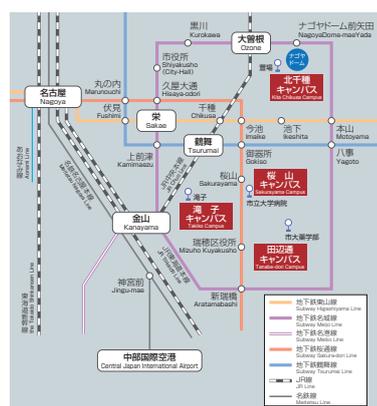


滝子(山の畑)キャンパス

経済学部、経済学研究科
人文社会学部、人間文化研究科
総合生命理学部、システム自然科学研究科

〒467-8501 名古屋市瑞穂区瑞穂町字山の畑1
●山の畑事務室(経済) Tel: (052) 872-5702
● ” (人文) Tel: (052) 872-5808
● ” (理学) Tel: (052) 872-5802
●学生課学生支援係 Tel: (052) 872-5042
● ” 国際交流係 Tel: (052) 872-5067

●経済学部・経済学研究科
<https://www.econ.nagoya-cu.ac.jp/>
●人文社会学部・人間文化研究科
<https://www.nagoya-cu.ac.jp/human/>
●総合生命理学部、システム自然科学研究科
<https://www.nsc.nagoya-cu.ac.jp/>



田辺通キャンパス

薬学部、薬学研究科

〒467-8603 名古屋市瑞穂区田辺通3-1
●薬学部事務室 Tel: (052) 836-3402

●薬学部・薬学研究科
<https://www.nagoya-cu.ac.jp/phar/>



北千種キャンパス

芸術工学部、芸術工学研究科

〒464-0083 名古屋市千種区北千種2-1-10
●芸術工学部事務室 Tel: (052) 721-1225

●芸術工学部・芸術工学研究科
<https://www.nagoya-cu.ac.jp/sda/>

詳細は全学ウェブサイト、各学部・研究科ウェブサイトをご覧ください

●全学ウェブサイト
<https://www.nagoya-cu.ac.jp/>

■連絡先: 名古屋市立大学学生課入試係
〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1
TEL (052) 853-8020
FAX (052) 841-7428
E-mail: shingaku@adm.nagoya-cu.ac.jp



スマホ・携帯サイト
(パソコンからも見ることができます)
<https://daigakuic.jp/nagoya-cu/>